

品川区障害福祉計画・障害児福祉計画策定のための基礎調査について

1. 実施目的

令和8年度の品川区障害福祉計画・障害児福祉計画策定にあたり、障害児者の生活状況や障害福祉サービスへのニーズ、区の障害者施策に対する意見や要望等を把握するため。

2. 策定する計画について

(1) 品川区障害福祉計画

障害者総合支援法第88条第1項に基づき、障害者施策推進の具体的な目標を定める計画

(2) 品川区障害児福祉計画

児童福祉法第33条の20第1項に基づき、障害児施策推進の具体的な目標を定める計画

3. 調査概要

(1) 対象者

- ①区内に住民票があり、令和7年8月1日時点で以下に該当する者
約6,000名

全件調査		
A	障害福祉サービス利用者（B・Cを除く）	約1,800名
B	障害児通所支援サービス利用者	約1,400名
C	施設入所者	約270名
無作為抽出調査		
身体・知的・精神障害者手帳所持者および自立支援医療（精神通院医療）利用者のうち、障害福祉サービスを利用していない者		約2,530名

- ②区内障害福祉サービス提供事業所 約160事業所

(2) 調査・分析方法

①障害者団体ヒアリング

障害者団体に対するヒアリングを実施し、計画策定や調査項目等に係る意見や要望を聴取する。

②アンケート調査

障害児者本人およびその家族、障害福祉サービス事業者等に対して、アンケート調査を実施する。回答は、郵送またはインターネットによる。

③関係機関ヒアリング

地域拠点相談支援センター、庁内関係部署等に対するヒアリングを実施し、関係機関等との連携強化を図るため、意見・要望を聴取する。

④集計・調査分析

アンケート調査等結果をもとに、調査結果の集計・分析を実施する。

(3) 調査項目案

別紙調査票のとおり

(4) 調査・分析委託業者

株式会社名豊

愛知県名古屋市中村区名駅南一丁目21番19号

代表取締役 小池 武史

4. スケジュール（予定）

令和7年7月下旬～8月中旬	関係機関ヒアリング
令和7年9月下旬	アンケート調査票発送
令和7年10月下旬	アンケート調査票回答期限
令和7年11月下旬～12月中旬	障害者団体ヒアリング
令和8年1月上旬	調査結果報告書作成
令和8年度	次期計画策定

しながわくしょうがいふくしけいかくとうさくてい き そ ちょうさ
品川区障害福祉計画等策定のための基礎調査

質問は問1～問47まであります。

◆◇はじめに、ご回答者についてお聞きします◆◇

問1 この調査票に回答していただく方はどなたですか。(1つに○)

- 1 あて名ご本人 2 ご家族の方 3 その他()

▼以下、質問文中の「あなた」は、封筒のあて名の方を指します。

◆◇ご本人の状況についてお聞きします◆◇

問2 あなたの性別をお聞きします。(1つに○)

- 1 男性 2 女性 3 その他・無回答

問3 あなたの年齢をお聞きします。令和7年9月1日現在の年齢をお書きください。

歳

問4 あなたの同居家族をお聞きします。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 父親 | 6 祖父母 |
| 2 母親 | 7 ひとり暮らし |
| 3 配偶者・パートナー | 8 グループホーム等での集団生活 |
| 4 子・孫 | 9 その他() |
| 5 兄弟姉妹 | |

問5 あなたのお住まいをお聞きします。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 持ち家(一戸建て・マンションなど) | 4 グループホーム・福祉ホーム |
| 2 民間の賃貸住宅(UR賃貸を含む) | 5 社宅・寮・シェアハウス |
| 3 公営住宅(都営・区営) | 6 その他() |

問6 あなたの世帯の生計を主に立てている方（いちばん収入が多い方）はどなたですか。
(1つに○)

- | | |
|-------------|----------|
| 1 あなた自身 | 5 子・孫 |
| 2 父親 | 6 兄弟姉妹 |
| 3 母親 | 7 祖父母 |
| 4 配偶者・パートナー | 8 その他() |

問7 あなたご本人の収入の内訳をお聞きます。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 給与・報酬(一般就労) | 5 手当(障害者手当など) |
| 2 工賃など(福祉的就労) | 6 生活保護 |
| 3 事業収入(自営業など) | 7 仕送りや援助 |
| 4 年金(障害年金など) | 8 その他() |

◆◇障害・疾病の状況についてお聞きます◆◇

問8-1 あなたが持っている障害者手帳などの種類をお聞きます。手帳をお持ちの方は、等級・程度にも○印をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-----------|
| 1 身体障害者手帳 → (1級 2級 3級 4級 5級 6級) → 問8-2へ進む | |
| 2 愛の手帳 → (1度 2度 3度 4度) | |
| 3 精神障害者保健福祉手帳 → (1級 2級 3級) | } 問8-3へ進む |
| 4 自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証 | |
| 5 特定医療費(指定難病)受給者証、マル都医療券 | |
| 6 どれも持っていない | |

問8-2 問8-1で「1」と回答された方にお聞きます。障害の種類は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1 視覚障害 |
| 2 聴覚・平衡機能障害 |
| 3 音声・言語・そしゃく機能障害 |
| 4 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害) |
| 5 内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓) |

問8-3 問8-1で「3」または「4」と回答された方にお聞きします。あなたは、次のどの障害や病気に該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 統合失調症
- 2 気分障害(うつ病・躁うつ病)
- 3 神経症(不安障害・パニック障害・PTSD・摂食障害など)
- 4 依存症(アルコール・薬物など)
- 5 認知症
- 6 てんかん
- 7 その他()

問9-1 あなたは、次の疾患や障害に該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 難病・特定疾患【病名: 】
- 2 発達障害 → 問9-2へ進む
- 3 高次脳機能障害
- 4 慢性疾患(糖尿病・高血圧・心疾患・脳血管疾患など)
- 5 その他()
- 6 特にない

問9-2 問9-1で「2」と回答された方にお聞きします。あなたは次のどの診断名に該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 自閉症 | 5 注意欠陥・多動性障害(ADHD) |
| 2 アスペルガー症候群 | 6 その他() |
| 3 その他の広汎性発達障害 | 7 診断は受けていない |
| 4 学習障害(LD) | |

問10 あなたは、日常生活を送るうえで下記の行動をとることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------------------------|
| 1 支援が必要な大声・奇声 | 7 不適切な行為(断りなく物を持ってくる、急に他人に抱きつくなど) |
| 2 支援が必要な異食行動 | 8 突発的な行為 |
| 3 支援が必要な多動・行動 | 9 過食・反すう等 |
| 4 支援が必要な不安定な行動 | 10 てんかん |
| 5 自らを傷つける行為 | 11 その他() |
| 6 他人を傷つける行為 | 12 特にない |

問 1 1 あなたやご家族の方等が、あなたの障害や疾患等に最初に気づいたのは、あなたがいくつ
のときですか。(1つに○)

1 生まれたとき	4 12～14歳	7 30～39歳	10 60～64歳
2 0～5歳	5 15～17歳	8 40～49歳	11 65歳以上
3 6～11歳	6 18～29歳	9 50～59歳	12 わからない

問 1 2 40歳以上の方にお聞きします。あなたは、介護保険の要支援・要介護認定を受けていま
すか。(1つに○)

1 受けていない	4 要介護1	7 要介護4
2 要支援1	5 要介護2	8 要介護5
3 要支援2	6 要介護3	9 現在申請している

◆◇医療的ケアの状況についてお聞きします◆◇

問 1 3-1 あなたは現在、何らかの「医療的ケア」を受けていますか。(1つに○)

- 1 受けている → 問 1 3-2～問 1 3-4へ進む
2 受けていない → 問 1 4-1へ進む

問 1 3-2 問 1 3-1で「1」と回答された方にお聞きします。受けている医療的ケアは、次
のどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

1 人工呼吸器管理	7 中心静脈栄養(IVH)
2 気管内挿管、気管切開	8 経管(経鼻・胃ろうを含む)
3 鼻咽喉頭エアウェイ	9 腸ろう・腸管栄養
4 酸素吸入	10 継続する透析(腹膜灌流を含む)
5 一日6回以上の頻回の吸引	11 一日3回以上の定期導尿(人工膀胱を含む)
6 ネブライザー(一日6回以上または継続使用)	12 その他()

問 1 3-3 問 1 3-1で「1」と回答された方にお聞きします。医療的ケアについて、ご家族等
以外で相談する相手はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1 医師・看護師・相談員	6 当事者団体・家族の会の会員
2 相談支援専門員	7 友人・知人
3 訪問看護師	8 その他()
4 保健師・ケースワーカーなど	9 相談する相手がいない
5 ホームヘルパー・施設の職員	

問13-4 問13-1で「1」と回答された方にお聞きします。あなたは、医療的ケアに関して、困っていることや不安に思うことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| 1 1つ症状が急変するか怖い | 8 主たる介助者の体力が不安 |
| 2 体調が変化した際、医療機関を受診すべきか判断に迷う | 9 経済的な負担が大きい |
| 3 日常的なケアや症状への対応が難しい | 10 時間的制約により働きたくても働くことができない |
| 4 医療者の対応に不安がある | 11 ケアが必要な者同士、主たる介助者である家族同士のつながりがない |
| 5 医療用物品の調達が難しい | 12 その他() |
| 6 主たる介助者が、他の家族の面倒もみていて負担が大きい | |
| 7 主たる介助者が、ケアにより自分の時間を持てない | |

◆◆日常生活の状況についてお聞きします◆◆

問14-1 あなたは現在、毎日の生活の中で、介助や支援を受けていますか。（1つに○）

- | | |
|----------|------------------|
| 1 受けている | → 問14-2～問14-9へ進む |
| 2 受けていない | → 問15へ進む |

問14-2 問14-1で「1」と回答された方にお聞きします。どのようなことに介助や支援を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 身の回りのこと(食事・着替え・入浴など) | 6 薬の管理・服薬 |
| 2 家事のこと(調理・掃除・洗濯など) | 7 お金の管理 |
| 3 意思の伝達 | 8 区役所や事業者などの手続き |
| 4 日常の買い物 | 9 その他() |
| 5 外出 | |

問14-3 問14-1で「1」と回答された方にお聞きします。あなたは現在受けている介助や支援を受けられなくなった場合は、どうしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 いっしょに住んでいる家族に頼みたい | 6 グループホームに入居したい |
| 2 別に住んでいる家族に頼みたい | 7 病院に入院したい |
| 3 ホームヘルプを利用したい | 8 その他() |
| 4 ショートステイを利用したい | 9 どうしたら良いかわからない |
| 5 施設に入所したい | |

問14-4 問14-1で「1」と回答された方にお聞きします。あなたを主に介助や支援をしている方はどなたですか。選択肢から選び、□内にご記入ください。

第1 介助者

第2 介助者

<選択肢>

- | | | |
|-------------|---------|-----------|
| 1 父親 | 4 子・孫 | 7 ホームヘルパー |
| 2 母親 | 5 兄弟姉妹 | 8 ボランティア |
| 3 配偶者・パートナー | 6 その他親族 | 9 その他() |

問14-5 問14-4で「1」～「6」と回答された方にお聞きします。あなたを主に介助や支援している方はおいくつですか。令和7年9月1日現在の年齢をお書きください。

第1 介助者

第2 介助者

問14-6 問14-4で「1」～「6」と回答された方にお聞きします。あなたを介助や支援をしている方が介助や支援にかかる時間は、1日にどのぐらいの時間ですか。選択肢から選び、□内にご記入ください。

第1 介助者

第2 介助者

<選択肢>

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1 2時間未満 | 3 4時間～8時間未満 | 5 12時間～16時間未満 |
| 2 2時間～4時間未満 | 4 8時間～12時間未満 | 6 16時間以上 |

問14-7 問14-4で「1」～「6」と回答された方について、【主な介助者】にお聞きします。
 介助や支援をするにあたり、どのような悩みや不安がありますか。(あてはまるもの
 すべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 健康について不安がある(高齢・持病) | 8 他にも介護・介助が必要な家族等がいる |
| 2 身体的な負担が大きい(睡眠不足・介護疲れ) | 9 自分のための時間がとれない(外出・休養) |
| 3 精神的な負担が大きい(ストレス・対人関係) | 10 仕事に出ることができない |
| 4 経済的な負担が大きい(介護費用) | 11 その他() |
| 5 レスパイト・一時預かりの場がない | 12 わからない・介助者が回答できない |
| 6 緊急時に頼れる人や場所がない | 13 特にない |
| 7 介護・介助・支援してくれる人が足りない | |

問14-8 問14-4で「1」～「6」と回答された方にお聞きします。主な介助者の就労状況
 は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1 正社員・常勤 | 3 自営業・フリーランス | 5 その他() |
| 2 パート・アルバイト | 4 働いていない | |

問14-9 問14-8で「4」と回答された方について、【主な介助者】にお聞きします。働い
 ていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 高齢のため | 4 その他() |
| 2 あて名本人の介護のため | 5 特に理由はない |
| 3 自身も病気、障害があるから | |

問15 あなたが住まいを探すときに、不安なことや困ることは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 不動産会社や大家さんなどの障害への理解 | 7 探し方がわからない |
| 2 バリアフリー住宅がない | 8 住まいの周りが生活しやすいか不安 |
| 3 保証人のなり手がない | 9 近隣の人とうまくつきあえるか不安 |
| 4 住居に関わる情報がない | 10 その他() |
| 5 公共住宅の空きがない | 11 わからない |
| 6 家賃が払えない | 12 探す必要がない |

◆◇相談や情報入手についてお聞きします◆◇

問 16 あなたが困ったときに相談している相手はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| 1 家族・親族 | 7 医師・看護師・相談員 |
| 2 友人・知人 | 8 区の職員(障害者支援課・保健センターなど) |
| 3 民生委員・児童委員 | 9 相談支援専門員 |
| 4 当事者団体・家族の会の会員 | 10 オンライン相談員(LINE・SNS・テレビ電話) |
| 5 障害者相談員 | 11 その他() |
| 6 ホームヘルパー・施設の職員 | 12 相談する相手がいない |

問 17 あなたが困ったとき、相談相手にはどの程度相談にのってもらえますか。一番よく相談する相手について、お答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| 1 十分に相談できている | 3 あまり相談できていない | 5 相談する相手はいない |
| 2 ある程度は相談できている | 4 相談は不十分である | |

問 18 あなたは、悩み事などを相談するときに困ることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 どこに問い合わせたらよいかわからない | |
| 2 身近な場に相談するところがない | |
| 3 電話やFAXを使って情報収集や相談をすることができない | |
| 4 インターネットを使って情報収集や相談をすることができない | |
| 5 点字版や音声コード、録音テープなどによる情報提供が少ない | |
| 6 相談先で、周りの人に相談内容が聞こえてしまう | |
| 7 その他() | |
| 8 特に困っていない | |

問 19 あなたが抱えている悩みや困り事を解決するために、必要なことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1 相談場所が近いこと | 7 じっくり話を聴いてもらえること |
| 2 夜間や休日の相談対応があること | 8 多様な相談先が幅広く用意されていること |
| 3 プライバシーが守られる相談の場があること | 9 一緒に解決策を考えてくれること |
| 4 早期に支援が始まること・支援につながる | 10 その他() |
| 5 どこでどんな相談ができるのかがわかりやすくなっていること | 11 わからない |
| 6 訪問での相談が受けられること | 12 特にない |

問20 あなたは、障害に関する知識や福祉に関する情報を、どこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 障害者福祉のしおり | 7 テレビ・ラジオ |
| 2 区の窓口(障害者支援課・保健センター等) | 8 医療機関 |
| 3 官公庁のホームページ | 9 当事者団体・家族の会の会員 |
| 4 広報紙(東京都・品川区発行) | 10 友人・知人 |
| 5 インターネット・SNS | 11 その他() |
| 6 新聞・書籍 | 12 特にない |

◆◇健康や医療についてお聞きします◆◇

問21 あなたは、障害・疾病等のため医療機関を受診していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|--|
| 1 定期的に通院している | |
| 2 定期的に訪問診療を受けている | |
| 3 不定期に通院している | |
| 4 現在入院している | |
| 5 その他() | |
| 6 現在は通院していない | |

問22 あなたは、医療機関を受診する際に困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1 通院するとき付き添う人がいない | |
| 2 通院するための交通手段がない | |
| 3 医師に病気(症状・状態・疑問点など)がうまく伝えられない | |
| 4 医師や病院からの説明がわからない | |
| 5 服薬管理(決められた時間に決められた量の薬を飲むこと)が難しい | |
| 6 薬の効果や副作用の説明がよくわからず不安 | |
| 7 急に具合が悪くなったときの対応方法がわからない | |
| 8 夜間休日などの救急対応の方法、連絡先がわからず不安 | |
| 9 入院時のコミュニケーションが心配 | |
| 10 医療費の自己負担が大きい | |
| 11 その他() | |
| 12 特に困っていることはない | |

◆◇仕事・就労についてお聞きします◆◇

問23-1 あなたは現在、仕事をしていますか。仕事をしている方は働き方についてもお答えください。(1つに○)

1 正職員として働いている	}	問23-2、問23-3へ進む
2 パート・アルバイトなどで働いている		
3 自宅で働いている(自営業・内職・フリーランスなど)		
4 福祉的就労をしている(作業所など)		
5 以前働いていたが、現在は働いていない	}	問23-4、問23-5へ進む
6 働いたことはない		

問23-2 問23-1で「1」～「4」と回答された方にお聞きします。仕事をするうえで困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 収入が少ない	7 家族の支援が得られない
2 体力的につらい	8 職場の人間関係
3 精神的につらい	9 職場の障害理解が不足している
4 仕事の内容が難しい	10 職場環境が障害に対応していない
5 就業時間が長い	11 その他()
6 通勤が大変	12 特にない

問23-3 問23-1で「1」～「4」と回答された方にお聞きします。この1週間の平均労働時間はどのくらいですか。

週 時間

問23-4 問23-1で「5」または「6」と回答された方にお聞きします。あなたが働いていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 障害の程度や症状のため	6 自分に合った仕事がないため
2 高齢のため	7 働く自信がないため
3 働くことに家族の理解が得られないため	8 その他()
4 職場の人間関係に不安があるため	9 特に理由はない
5 職場の障害理解に不安があるため	

問23-5 問23-1で「5」または「6」と回答された方にお聞きします。あなたは今後どのように働きたいと思っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 正職員として働きたい
- 2 パート・アルバイトなどで働きたい(週20時間以上)
- 3 パート・アルバイトなどで働きたい(週20時間未満)
- 4 自宅で働きたい(自営業・内職・フリーランスなど)
- 5 福祉的就労で働きたい(作業所など)
- 6 働きたいとは思わない

問24 (全員にお聞きします。) 障害のある方が新しい仕事をしたり、仕事を長く続けたりするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 就労に関する総合的な相談支援 | 8 職場の障害理解の促進 |
| 2 障害特性に合った職業訓練 | 9 ジョブコーチなどからの支援 |
| 3 職場での就労体験 | 10 職場のバリアフリー化 |
| 4 自分に合った仕事を見つける支援 | 11 通勤経路のバリアフリー化 |
| 5 障害者向けの求人情報の提供 | 12 家族からの支援 |
| 6 障害特性に合った多様な仕事 | 13 その他() |
| 7 障害に応じた柔軟な勤務体系 | 14 特になし |

◆◇外出や日常生活についてお聞きします◆◇

問25-1 あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-----------------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週に1～2回 | 5 あまり・ほとんど外出しない |
| 2 週に3～4回 | 4 月に1～3回 | → 問25-2へ進む |

問25-2 問25-1で「5」と回答された方にお聞きします。外出をしない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 外出は何となく面倒で、好きではないから | 6 自宅の周りに坂や段差が多いから |
| 2 行く場所も用事もないから | 7 身体が不自由、または健康面で不安だから |
| 3 外出より家で過ごす方が好きだから | 8 その他() |
| 4 交通が不便で負担に感じるから | 9 特に理由はない |
| 5 一人で出かけられないから | |

問26 あなたは、外出^{がいしゅつ}に関して困^{こま}っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1 歩道 ^{ほどう} や建物 ^{たてもの} の段差 ^{だんさ} や傾斜 ^{けいしゃ} 、階段 ^{かいだん} | 7 疲れた ^{つか} ときの休憩場所 ^{きゅうけいばしょ} がない・少ない ^{すく} |
| 2 公共交通機関 ^{こうきょうこうつうきかん} の利用 ^{りよう} (電車 ^{でんしゃ} ・バス ^{ばす} ・タクシー ^{たきしー}) | 8 自動車 ^{じどうしゃ} ・自転車 ^{じてんしゃ} に危険 ^{きけん} を感じる ^{かん} |
| 3 駅構内 ^{えきこうない} の移動 ^{いどう} や乗り換え ^{のりかえ} 、券売機 ^{けんばいき} の利用 ^{りよう} | 9 周囲 ^{しゅうい} の人の障害 ^{しょうがい} に対する理解 ^{りかい} 不足 ^{ふそく} |
| 4 トイレ ^{りよう} の利用 | 10 外出 ^{がいしゅつ} する場所 ^{ばしょ} がない |
| 5 介助者 ^{かいじょしゃ} ・支援者 ^{しえんしゃ} が確保 ^{かくほ} できない | 11 その他 ^た () |
| 6 標識 ^{ひょうしき} ・表示 ^{ひょうじ} がわかりにくい | 12 特 ^{とく} にない |

問27 あなたは、外出時^{がいしゅつじ}にどのような交通手段^{こうつうしゅだん}を利用^{りよう}しています。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 1 徒歩 ^{とほ} | 5 タクシー | 9 ほぼ外出 ^{がいしゅつ} しない |
| 2 自転車 ^{じてんしゃ} | 6 介護 ^{かいご} タクシー | 10 その他 ^た () |
| 3 車いす ^{くるま} | 7 公共交通機関 ^{こうきょうこうつうきかん} | |
| 4 自家用車 ^{じかようしゃ} | 8 福祉バス ^{ふくし} | |

問28 あなたの日常生活^{にちじょうせいいかつ}の楽しみ方^{たのしみかた}についてお聞きします。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 近所 ^{きんじよ} の散歩 ^{さんぽ} | 11 ゲーム |
| 2 運動 ^{うんどう} ・スポーツ | 12 インターネット・SNS |
| 3 買い物 ^か や外食 ^{がいしょく} | 13 テレビ・ラジオ |
| 4 旅行 ^{りょこう} | 14 家でくつろぐ ^{いえ} |
| 5 映画 ^{えいが} ・演劇 ^{えんげき} ・コンサート | 15 地域行事 ^{ちいきぎょうじ} への参加 ^{さんか} ・ボランティア活動 ^{かつどう} |
| 6 美術館 ^{びじゅつかん} ・博物館 ^{はくぶつかん} | 16 手芸 ^{しゅげい} ・裁縫 ^{さいほう} ・DIY ^{こうさく} ・工作 |
| 7 遊園地 ^{ゆうえんち} ・動物園 ^{どうぶつえん} ・水族館 ^{すいぞくかん} | 17 学習活動 ^{がくしゅかつどう} (資格取得 ^{しかくしゅとく} など) |
| 8 友人 ^{ゆうじん} ・知人 ^{ちじん} と会う ^あ | 18 その他 ^た () |
| 9 読書 ^{どくしょ} (雑誌 ^{ざっし} ・漫画 ^{まんが} 含む) | 19 特 ^{とく} にない |
| 10 音楽鑑賞 ^{おんがくかんしょう} | |

問29 あなたは、日常生活^{にちじょうせいいかつ}で困^{こま}っていることや不安^{ふあん}に思う^{おも}ことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1 健康状態 ^{けんこうじょうたい} に不安 ^{ふあん} がある | 11 障害 ^{しょうがい} や病気 ^{びょうき} に対する周囲 ^{しゅうい} の理解 ^{りかい} がない |
| 2 着替え ^{きがえ} や食事 ^{しょくじ} などが自分 ^{じぶん} でできない | 12 困った ^{こま} ときに相談 ^{そうだん} する相手 ^{あいて} がいない |
| 3 家事 ^{かじ} などが十分 ^{じゅうぶん} できない | 13 役所 ^{やくしよ} などの手続き ^{てつづ} が難 ^{むずか} しい |
| 4 介助者 ^{かいじょしゃ} の負担 ^{ふたん} が大きい ^{おお} | 14 近く ^{ちか} に、病気 ^{びょうき} や障害 ^{しょうがい} を理解 ^{りかい} したうえで |
| 5 外出 ^{がいしゅつ} に支障 ^{ししょう} がある | 診て ^み もらえる医療機関 ^{いりようきかん} がない |
| 6 住まい ^す に支障 ^{ししょう} がある | 15 経済的 ^{けいぎてき} に不安 ^{ふあん} がある |
| 7 就労 ^{しゅうろう} について困 ^{こま} っている | 16 将来 ^{しょうらい} に不安 ^{ふあん} を感じ ^{かん} ている |
| 8 緊急時 ^{きんきゅうじ} の対応 ^{たいおう} に不安 ^{ふあん} がある | 17 日中 ^{にっちゅう} することがない |
| 9 災害時 ^{さいがいじ} の避難 ^{ひなん} に不安 ^{ふあん} がある | 18 その他 ^た () |
| 10 人間関係 ^{にんげんかんけい} に支障 ^{ししょう} がある | 19 特 ^{とく} にない |

問30 あなたは、現在の生活に満足していますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 非常に満足している | 3 やや不満である | 5 わからない |
| 2 やや満足している | 4 非常に不満である | |

◆◇災害対策についてお聞きします◆◇

問31 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 日頃から家族等で災害時の対応を話し合っている |
| 2 非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄をしている |
| 3 疾病等で必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている |
| 4 近所の人や知人等に、災害が発生したときの助けをお願いしている |
| 5 その他() |
| 6 特に何もしていない |

問32 あなたが、地震などの災害が発生したときに困ることや不安なことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 災害の発生を知る方法がない | 7 避難所で必要な支援が受けられるか不安 |
| 2 助けを求める方法がない | 8 避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しい |
| 3 近くに助けてくれる人がいない | 9 薬や医療的ケアを確保できるか不安 |
| 4 ひとりでは避難できない | 10 その他() |
| 5 避難所の設備が障害に対応している不安 | 11 特にない |
| 6 避難所のトイレを利用できるか不安 | |

問33 あなたは、災害の際にどのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 避難するときの介助・支援 | 5 障害に対応した災害情報の提供 |
| 2 障害に対応した避難所 | 6 コミュニケーション手段の確保 |
| 3 食料や薬などの備蓄 | 7 その他() |
| 4 医療的ケアの確保 | 8 特にない |

◆◇障害理解・権利擁護についてお聞きします◆◇

問34-1 あなたは、障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足を感じますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1 常に感じる | } 問34-2へ進む | 3 あまり感じない | } 5 わからない |
| 2 ときどき感じる | | 4 全く感じない | |

問34-2 問34-1で「1」または「2」と回答された方にお聞きします。どのような場面で障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足を感じますか。ご自由にお書きください。

問35 令和3年に障害者差別解消法が改正され、事業者等による障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。「合理的配慮の提供」とは、障害のある人から社会の中にある障壁を取り除くための何らかの配慮を求める意思表示があったときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。あなたは、合理的配慮の提供について知っていましたか。(1つに○)

- 1 知っていて、合理的配慮の提供を求めたことがある
- 2 知っていたが、合理的配慮の提供を求めたことはない
- 3 知らなかった

問36 あなたが、障害のある人への配慮として良いと思ったこと、配慮があつて助かったこと、改善されたと感じたことはありますか。
あてはまる場面の番号を選択肢から選んで、【 】内に記入し(主なもの2つまでを選択)、
□内に具体的な内容をご記入ください。

＜選択肢＞

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 区役所などの行政機関で | 7 福祉サービスで |
| 2 公共交通、公共施設などで | 8 住居を探す・借りる場面で |
| 3 職場で | 9 情報、コミュニケーションで |
| 4 学校、教育の場面で | 10 近隣、地域で |
| 5 病院・診療所などの医療機関で | 11 その他() |
| 6 民間サービス(飲食店、習い事など)で | 12 特になし |

番号【 】

具体的な内容：

- | | | | |
|---|----------------|---|-------------|
| 1 | すでに利用している | 3 | 利用したいとは思わない |
| 2 | 将来必要になったら利用したい | 4 | わからない |

◆◇福祉サービスについてお聞きします◆◇

問40 次のサービスについて、あなたの「(1)利用状況」と「(2)今後(2～3年以内)の利用希望」を選択肢から1つずつ選んでください。

(1) 訪問系サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと 利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 居宅介護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 重度訪問介護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 同行援護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
④ 行動援護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑤ 重度障害者等包括支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

居宅介護	自宅で食事、入浴、トイレなどの介助を行います。
重度訪問介護	重度の障害があり、常に介助が必要な方に、自宅で食事、入浴、トイレなどの介助や外出時の移動の補助を行います。
同行援護	視覚障害のある方に、外出先で代筆、代読、移動等の支援を提供します。
行動援護	行動障害のある方に、移動介護や危険回避の援護などを行います。
重度障害者等包括支援	特に介護の必要度が高い方に、居宅介護などのサービスをまとめて提供します。

(2) 日中活動系サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと 利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 生活介護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 療養介護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 自立訓練(機能訓練・生活訓練)	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
④ 就労選択支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑤ 就労移行支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑥ 就労継続支援(A型・雇用型)	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑦ 就労継続支援(B型・非雇用型)	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑧ 就労定着支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑨ 短期入所	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

生活介護	常に介護が必要な方に、施設にて介護や創作活動などの機会を提供します。
療養介護	医療が必要な方に、病院などで機能訓練や看護・介護を行います。
自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	自立した日常生活や社会生活ができるよう、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行います。
就労選択支援	障害者本人の希望、就労能力や適性等に合った選択の支援を行います。
就労移行支援	一般の企業等で就労を希望する方に、一定期間就労のための訓練を行います。
就労継続支援A型	雇用契約に基づく生産活動の機会の提供、能力向上に必要な訓練を行います。
就労継続支援B型	雇用契約に基づく就労が困難な方に、就労や生産活動の機会を提供します。
就労定着支援	企業などでの就労の継続を図るため、関係者との連絡調整や相談を行います。
短期入所	介護者が介護できないとき、短期間入所して介護を受けることができます。

(3) 居住系サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと 利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 共同生活援助(グループホーム)	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 自立生活援助	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 施設入所支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

共同生活援助(グループホーム)	障害者が共同生活を営む住居で、日常生活の援助を行います。
自立生活援助	一人暮らしを始めた方に訪問など地域で生活するための支援を行います。
施設入所支援	障害者支援施設に入所する障害者に、介護などの支援を提供します。

(4) 地域生活支援事業

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと 利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 相談支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 意思疎通支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 地域活動支援センター事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
④ 日常生活用具給付事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑤ 移動支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

相談支援事業	地域生活を支援するための様々な相談に応じます。
意思疎通支援事業	手話通訳者、要約筆記者の派遣により、意思疎通(コミュニケーション)を支援します。
地域活動支援センター事業	日中活動を支援するセンターを利用できます。
日常生活用具給付事業	日常生活における福祉用具の給付を行います。
移動支援事業	社会参加のための移動時にヘルパーの支援が受けられます。

(5) その他サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 でき て い る	もっと 利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 自立支援医療	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 補装具	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 地域定着支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

自立支援医療	障害を軽減するため、医療(更生・育成・精神通院)の自己負担額を軽減します。
補装具	失われた身体の一部、あるいは機能を補完・代替する器具の購入・修理・借受け費の給付を行います。
地域定着支援	単身の障害者に常に連絡がとれる体制を確保し、緊急時などに相談等の必要な支援を行います。

問4-1 あなたは、サービス利用の際に困ることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 サービスに関する情報が少ない	6 利用したいサービスが利用できない
2 区役所での手続きが大変	7 利用者負担が大きい
3 利用できる回数や日数が少ない	8 サービス内容がわかりづらい
4 事業者との利用日等の調整が大変	9 その他()
5 サービスの質が良くない	10 特になし

問4-2 問4-0のいずれかのサービスを現在利用されている方にお聞きします。あなたは、サービス提供事業所との連携や情報共有は十分図られていると思いますか。

1 十分図られている	4 図られていない
2 概ね図られている	5 わからない
3 あまり図られていない	

◆◇今後の暮らし方についてお聞きします◆◇

問43-1 あなたは将来（5～10年後くらい）、どこで暮らしたいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

- 1 地域で一人暮らしをしたい
- 2 地域で家族と一緒に暮らしたい
- 3 地域のグループホームなどで暮らしたい → 問43-2へ進む
- 4 施設に入所して暮らしたい
- 5 医療設備の充実している施設（病院等）で暮らしたい
- 6 その他（ ）
- 7 わからない

問43-2 問43-1で「3」と回答された方にお聞きします。現在、グループホームを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1 自身がまだ入居したくないから | 5 入居を希望しているが、なかなか空きがないから |
| 2 家族から入居を反対されているから | 6 その他（ ） |
| 3 共同生活の練習中だから | |
| 4 希望に合うホームが近隣にないから | |

問44 あなたは将来、どのように日中を過ごしたいと思いますか。また、あなたを主に介助や支援している方は、将来あなたがどのように日中を過ごすのが良いと思っていますか。それぞれ選択肢の中から選び（いくつでも）、回答欄の口内に記入してください。

(1)あなた

(2)主な介助者

せんたくし
<選択肢>

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1 家族がいる場所で過ごす | 6 医療機関で、看護や介護を受けながら過ごす |
| 2 一般企業などで働く | 7 通所施設で、支援を受けながら様々な活動をする |
| 3 福祉作業所などで働く | 8 学校に通う |
| 4 働くための訓練・支援を受ける | 9 その他（ ） |
| 5 自立した日常生活ができるよう、機能訓練などを受けて過ごす | 10 わからない |

◆◇^{く とりく}区^きの取組みについてお聞きします◆◇

問45 ^{しょうがい}障害のある方が^{かた}地域で^{ちいき}安心して^{あんしん}暮らしていくためには、どのようなことが^{じゅうよう}重要だと思ひますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 ^{きが}気軽に^{そうだん}相談ができること
- 2 ^{ちいき}地域で^{じりつ}自立した^{せいかつ}生活を送るためのサービスがあること
- 3 ^こ子どもの^{せいちょう}成長を支える^{ささ}療育や、^{りやういく}家族を支えるサービスがあること
- 4 ^{きんきゅう}緊急時や^{さいがい}災害時の^{あんぜん}安全が^{かくほ}確保されていること
- 5 ^{しょうがい}障害のある方の^{かた}生活を^{せいかつ}サポートする^{じんざい}人材を^{そだ}育てること
- 6 ^{ひとり}一人ひとりの^{じょうきよう}状況に^あ合わせた^{しえん}支援を行えるサービスがあること
- 7 ^{ひとり}一人ひとりの^{じょうきよう}状況に応じて^{はたら}働ける^{しゅうろう}就労の^{しえん}支援があること
- 8 ^{ひとり}一人ひとりの^{けんり}権利や^{そんげん}尊厳を^{まも}守ること
- 9 ^{しょうがい}障害の有無に関わらずともに^{せいかつ}生活できるよう、^{りかい}理解と^{きょうかん}共感を^{ふか}深めること
- 10 その他()
- 11 わからない

問46 ^{しながわく}品川区は^{しょうがい}障害のある方や^{かた}ご家族の方にとって、^{かぞく}暮らしやすいまちですか。(1つに○)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1 ^く 暮らしやすい | 4 ^く 暮らしにくい |
| 2 ^{どちらか} どちらかという ^く と暮らしやすい | 5 ^{わからない} わからない |
| 3 ^{どちらか} どちらかという ^く と暮らしにくい | |

問47 ^く区の^{しょうがいしゃ}障害者(児)に関する^{とりく}取組みについて、^{いけん}ご意見がありましたら^{じゆう}ご自由にお書きください。

^{しつもん}質問は以上です。^いご協力^{きょうりよく}ありがとうございます。

^{てすう}お手数ですが、^{きにゅう}記入もれがないか^{かくにん}ご確認いただき、
^{ちょうさひょう}調査票を^{どうふう}同封の^{へんしんようふうとう}返信用封筒(切手不要です)に入れて^いご返送^{へんそう}ください。

品川区障害福祉計画等策定のための基礎調査

問1～問35はあて名のご本人様、問36～問39は施設職員の方がご回答ください。

◆◇はじめに、ご回答者についてお聞きします◆◇

問1 この調査票に回答していただく方はどなたですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|---------|----------|
| 1 あて名のご本人 | 3 後見人 | 5 その他() |
| 2 ご家族の方 | 4 施設の職員 | |

▼以下、質問文中の「あなた」は、封筒のあて名の方を指します。

◆◇ご本人の状況についてお聞きします◆◇

問2 あなた(あて名の方)の性別をお聞きします。(1つに○)

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他・無回答 |
|------|------|-----------|

問3 あなた(あて名の方)の年齢をお聞きします。令和7年9月1日現在の年齢をお書きください。

歳

◆◇障害・疾病の状況についてお聞きします◆◇

問4-1 あなたが持っている障害者手帳などの種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、等級・程度にも○印をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| 1 身体障害者手帳 → (1級 2級 3級 4級 5級 6級) | → 問4-2へ進む |
| 2 愛の手帳 → (1度 2度 3度 4度) | |
| 3 精神障害者保健福祉手帳 → (1級 2級 3級) | } → 問4-3へ進む |
| 4 自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証 | |
| 5 特定医療費(指定難病)受給者証、マル都医療券 | |
| 6 どれも持っていない | |

問4-2 問4-1で「1」と回答された方にお聞きします。障害の種類は何ですか。
(あてはまるものすべてに○))

- 1 視覚障害
- 2 聴覚・平衡機能障害
- 3 音声・言語・そしゃく機能障害
- 4 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)
- 5 内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓)

問4-3 問4-1で「3」または「4」と回答された方にお聞きします。あなたは、次のどの障害や病気に該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 統合失調症
- 2 気分障害(うつ病・躁うつ病)
- 3 神経症(不安障害・パニック障害・PTSD・摂食障害など)
- 4 依存症(アルコール・薬物など)
- 5 認知症
- 6 てんかん
- 7 その他()

問5-1 あなたは、次の疾患や障害に該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 難病・特定疾患【病名: 】
- 2 発達障害 → 問5-2へ進む
- 3 高次脳機能障害
- 4 慢性疾患(糖尿病・高血圧・心疾患・脳血管疾患など)
- 5 その他()
- 6 特になし

問5-2 問5-1で「2」と回答された方にお聞きします。あなたは次のどの診断名に該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 自閉症 | 5 注意欠陥・多動性障害(ADHD) |
| 2 アスペルガー症候群 | 6 その他() |
| 3 その他の広汎性発達障害 | 7 診断は受けていない |
| 4 学習障害(LD) | |

問6 あなたは、日常生活を送るうえで下記の行動をとることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 支援が必要な大声・奇声	7 不適切な行為(断りなく物を持ってくる、急に他人に抱きつくなど)
2 支援が必要な異食行動	8 突発的な行為
3 支援が必要な多動・行動	9 過食・反すう等
4 支援が必要な不安定な行動	10 てんかん
5 自らを傷つける行為	11 その他()
6 他人を傷つける行為	12 特にない

問7 あなたやご家族の方等があなたの障害や疾患に最初に気づいたのは、あなたがいくつのときですか。(1つに○)

1 生まれたとき	4 12～14歳	7 30～39歳	10 60～64歳
2 0～5歳	5 15～17歳	8 40～49歳	11 65歳以上
3 6～11歳	6 18～29歳	9 50～59歳	12 わからない

問8 あなたやご家族の方等があなたの障害や疾患に最初に気づいたのは、どのような場面(きっかけ)でしたか。(1つに○)

1 生まれてまもなく知らされた	6 保育園、幼稚園の教職員が気づいた
2 家族や周りの人が気づいた	7 学校の教職員が気づいた
3 乳幼児健診で知らされた	8 その他()
4 育児相談などで知らされた	9 わからない
5 医療機関で診察したときに知らされた	

◆◇医療的ケアの状況についてお聞きします◆◇

問9-1 あなたは現在、何らかの「医療的ケア」を受けていますか。(1つに○)

1 受けている → 問9-2へ進む
2 受けていない → 問10へ進む

問9-2 問9-1で「1」と回答された方にお聞きします。受けている医療的ケアは、次のどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 人工呼吸器管理 | 7 中心静脈栄養(IVH) |
| 2 気管内挿管、気管切開 | 8 経管(経鼻・胃ろうを含む) |
| 3 鼻咽頭エアウェイ | 9 腸ろう・腸管栄養 |
| 4 酸素吸入 | 10 継続する透析(腹膜灌流を含む) |
| 5 一日6回以上の頻回の吸引 | 11 一日3回以上の定期導尿(人工膀胱を含む) |
| 6 ネブライザー(一日6回以上または継続使用) | 12 その他() |

◆◆施設入所についてお聞きします◆◆

問10 あなたが現在入所している施設のある地域をお聞きします。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 品川区内 | 5 北海道・東北 |
| 2 23区内(品川区内を除く) | 6 中部・近畿 |
| 3 東京都(23区内を除く) | 7 中国・四国 |
| 4 関東(東京都を除く) | 8 九州・沖縄 |

問11 あなたが現在の施設に入所してから年数をお聞きします。(1つに○)

- | | | |
|-------------|---------------|---------|
| 1 1年未満 | 4 5年以上～10年未満 | 7 わからない |
| 2 1年以上～3年未満 | 5 10年以上～20年未満 | |
| 3 3年以上～5年未満 | 6 20年以上 | |

問12 あなたが現在の施設に入所することに決めた理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 家族から自立するため | 7 住まいに支障があったため |
| 2 リハビリや生活面の訓練を受けるため | 8 在宅福祉サービスが不十分なため |
| 3 生活が保障され安心感があるため | 9 収入が不十分だったため |
| 4 家族による介助が難しくなったため | 10 家族などに勧められたため |
| 5 常時介助が必要なたため | 11 その他() |
| 6 医療的ケアが必要なため | 12 わからない |

◆◇施設での生活状況についてお聞きします◆◇

問13 あなたは、施設での生活に満足していますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 非常に満足している | 3 やや不満である | 5 わからない |
| 2 やや満足している | 4 非常に不満である | |

問14 あなたの日常生活の楽しみ方についてお聞きします。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 近所の散歩 | 10 音楽鑑賞 |
| 2 運動・スポーツ | 11 ゲーム |
| 3 買い物や外食 | 12 インターネット・SNS |
| 4 旅行 | 13 テレビ・ラジオ |
| 5 映画、演劇、コンサート | 14 家でくつろぐ |
| 6 美術館・博物館に行く | 15 地域行事への参加・ボランティア活動 |
| 7 遊園地・動物園・水族館に行く | 16 手芸・裁縫・DIY・工作 |
| 8 友人・知人と会う | 17 学習活動(資格取得など) |
| 9 読書(雑誌・漫画含む) | 18 その他() |
| | 19 特にない |

問15 あなたは、どのくらいの頻度で外出や外泊をしていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1 週に1日 | 3 3か月に1日 | 5 1年に1日 |
| 2 月に2～3日 | 4 半年に1日 | 6 ほとんど外出しない |

問16 あなたは、外出や外泊をするときに、困ることは何ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1 歩道や建物の段差や傾斜、階段 | 7 疲れたときの休憩場所がない・少ない |
| 2 公共交通機関の利用(電車・バス・タクシー) | 8 自動車・自転車に危険を感じる |
| 3 駅構内の移動や乗り換え、券売機の利用 | 9 周囲の人の障害に対する理解不足 |
| 4 トイレの利用 | 10 外出する場所がない |
| 5 介助者・支援者が確保できない | 11 その他() |
| 6 標識・表示がわかりにくい | 12 特にない |

問17 あなたは、家族や知人・友人、成年後見人などと、どのくらいの頻度で会いますか。
(1つに○)

- | | | |
|----------|--------|-----------|
| 1 週に1回以上 | 3 月に1回 | 5 あまり会わない |
| 2 月に2～3回 | 4 年に数回 | |

問18 あなたが現在の暮らしの中で、困ることや不安に感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 身の回りのことが自分では十分にできない | 8 施設の職員の対応に不満がある |
| 2 健康状態に不安がある | 9 他の入所者と人間関係をうまく築けない |
| 3 プライバシーが十分に保たれない | 10 困ったとき相談する相手がいない |
| 4 1日の生活のリズムが自由にならない | 11 家族とあまり会えない |
| 5 施設の設備に不満がある | 12 将来の生活に何となく不安を感じる |
| 6 仕事や訓練に不満がある | 13 その他() |
| 7 外出の機会が少ない | 14 特に困ることや不安はない |

問19 あなたは、現在入所している施設に対して、どのような要望がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 介助・看護を手厚くしてほしい | 8 職員の対応をよくしてほしい |
| 2 健康に配慮してほしい | 9 余暇活動をしてほしい |
| 3 プライバシーに配慮してほしい | 10 相談に十分にのってほしい |
| 4 生活内容をよくしたい | 11 地域生活に向けた訓練がしたい |
| 5 施設の設備をよくしてほしい | 12 その他() |
| 6 仕事や訓練をしたい | 13 特にない |
| 7 外出を増やしてほしい | |

◆◇相談や情報入手についてお聞きします◆◇

問20 あなたが困ったときに相談する相手はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| 1 家族・親族 | 7 医師・看護師・相談員 |
| 2 友人・知人 | 8 区の窓口(障害者支援課・保健センターなど) |
| 3 民生委員・児童委員 | 9 相談支援専門員 |
| 4 当事者団体・家族の会の会員 | 10 オンライン相談員(LINE・SNS・テレビ電話) |
| 5 障害者相談員 | 11 その他() |
| 6 施設・事業所の職員 | 12 相談する相手がいない |

問21 あなたが困ったとき、相談相手にはどの程度相談にのってもらえますか。一番よく相談する相手について、お答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| 1 十分に相談できている | 3 あまり相談できていない | 5 相談する相手はいない |
| 2 ある程度は相談できている | 4 相談は不十分である | |

問22 あなたは、悩み事などを相談するときに、困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 どこに問い合わせたらよいかわからない | |
| 2 身近な場に相談するところがない | |
| 3 電話やFAXを使って情報収集や相談をすることができない | |
| 4 インターネットを使って情報収集や相談をすることができない | |
| 5 点字版や音声コード、録音テープなどによる情報提供が少ない | |
| 6 相談先で、周りの人に相談内容が聞こえてしまう | |
| 7 その他() | |
| 8 特に困っていない | |

問23 あなたが抱えている悩みや困り事を解決するために必要なことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 相談場所が近いこと
- 2 夜間や休日の相談対応があること
- 3 プライバシーが守られる相談の場があること
- 4 早期に支援が始まること・支援につながる事
- 5 どこでどんな相談ができるのかがわかりやすくなっていること
- 6 訪問での相談が受けられること
- 7 じっくり話を聴いてもらえること
- 8 多様な相談先が幅広く用意されていること
- 9 一緒に解決策を考えてくれること
- 10 その他()
- 11 わからない
- 12 特にない

問24 あなたは、障害に関する知識や福祉に関する情報を、どこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 障害者福祉のしおり | 8 医療機関 |
| 2 区の窓口(障害者支援課・保健センター等) | 9 当事者団体・家族の会の会員 |
| 3 官公庁のホームページ | 10 友人・知人 |
| 4 広報紙(東京都・品川区発行) | 11 施設の職員 |
| 5 インターネット・SNS | 12 その他() |
| 6 新聞・書籍 | 13 特にない |
| 7 テレビ・ラジオ | |

◆◇しょうがいりかい けんりようご き 障害理解・権利擁護についてお聞きします◆◇

問25-1 あなたは、障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足を感じますか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|------------|--------------------|---------|
| 1 つね かん
常に感じる | } 問25-2へ進む | 3 あまり かん
感じない | 5 わからない |
| 2 ときどき かん
感じる | | 4 まった かん
全く感じない | |

問25-2 問25-1で「1」または「2」と回答された方にお聞きします。どのような場面で障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足を感じますか。ご自由にお書きください。

問26 令和3年に障害者差別解消法が改正され、事業者等による障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。「合理的配慮の提供」とは、障害のある人から社会の中にある障壁を取り除くための何らかの配慮を求める意思表示があったときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。あなたは、合理的配慮の提供について知っていましたか。(1つに○)

- 1 し 知っていて、合理的配慮の提供を求めたことがある
- 2 し 知っていたが、合理的配慮の提供を求めたことはない
- 3 し 知らなかった

問27 あなたが、^{しょうがい}障害のある人への^{ひと}配慮として^{はいりょ}良いと思っ^よたこと、^{おも}配慮があつて^{はいりょ}助か^{たす}ったこと、^{かいぜん}改善され^{かん}たと感じ^{かん}たことはありますか。

あてはまる場面の番号を選択肢から選んで、【 】内に記入し（主なもの2つまでを選択）、口内に具体的な内容をご記入ください。

<選択肢>

1 ^{く やくしょ} 区役所などの ^{ぎょうせい きかん} 行政機関で	7 ^{ふくし} 福祉サービスで
2 ^{こうきょうこうつう} 公共交通、 ^{こうきょうしせつ} 公共施設で	8 ^{じゅうきょ} 住居を ^{さが} 探 ^か す・ ^{ばめん} 借りる場面で
3 ^{しょくば} 職場で	9 ^{じょうほう} 情報、コミュニケーションで
4 ^{がっこう} 学校、 ^{きょういく} 教育の場面で	10 ^{きんりん} 近隣、 ^{ちいき} 地域で
5 ^{びょういん} 病院・ ^{しんりょうじょ} 診療所などの ^{いりょう きかん} 医療機関で	11 特にない
6 ^{みんかん} 民間サービス（ ^{いんしょくてん} 飲食店、 ^{なら} 習い事など）で	12 その他（ ）

番号【 】

具体的な内容：

番号【 】

具体的な内容：

問28 あなたは、^{しょうがい}障害への^{りかい}理解を進めていくためにどのようなことに^{ちから}力を入^いれるべきだと思^{おも}いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 ^{しょうがい} 障害や ^{しょうがいしゃ} 障害者の ^{せいかつ} 生活を ^{つた} 伝えるパンフレットの ^{はっこう} 発行	
2 ^{しょうがいしゃさくひんでん} 障害者作品展や ^{かいさい} イベントの開催	
3 ^{しょうがい} 障害についての ^{こうえんかい} 講演会や ^ぎ 疑似 ^じ 体験会 ^{かい} の開催	
4 ^{がっこう} 学校や ^{しょうがいがくしゅう} 生涯学習での ^{しょうがい} 障害に関する ^{かん} 教育や ^{きょういく} 情報 ^{じょうほうていきょう} 提供	
5 ^{ちいき} 地域や ^{がっこうとう} 学校等で ^{こうりゅう} 交流の ^{きかい} 機会を増やすこと	
6 ^{ちいき} 地域や ^{がっこうとう} 学校等で ^{まな} ともに ^く 学び、ともに暮らすこと	
7 ^{しょうがいしゃ} 障害者の ^{いっぽんしゅうろう} 一般就労の ^{そくしん} 促進	
8 その他（ ）	
9 わからない	
10 特にない	

問29 「成年後見制度」は、^{せいねんこうけんせいど} 精神上の障害など（知的障害、精神障害、認知症など）により^{はんだん} 判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていますか。（1つに○）

- | | |
|--|--|
| 1 ^{なまえ} 名前も ^{ないよう} 内容も知っている | 3 ^{なまえ} 名前も ^{ないよう} 内容も知らない |
| 2 ^{なまえ} 名前は聞いたことはあるが、 ^{ないよう} 内容は知らない | |

問30 あなたは、^{せいねんこうけんせいど} 成年後見制度を利用したいと思いませんか。（1つに○）

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 ^{すで} 既に ^{りよう} 利用している | 3 ^{りよう} 利用したいとは思わない |
| 2 ^{いま} 今は ^{ひつよう} 必要ないが、 ^{しょうらいひつよう} 将来必要になったら ^{りよう} 利用したい | 4 ^{わからない} わからない |

◆◇^{こんご} 今後の暮らし方^{かた} についてお聞きします ◆◇

問31-1 あなたは^{しょうらい} 将来（5～10年後くらい）、どこで暮らしたいと思いませんか。（1つに○）

- | | | |
|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------|
| 1 ^{いま} 今いる施設で暮らしたい | 2 ^{ちが} 違うところで暮らしたい | 3 ^{わからない} わからない |
| → ^{とい} 問31-2へ進む | → ^{とい} 問31-3、問31-4へ進む | |

問31-2 問31-1で「1」と回答された方にお聞きします。^{げんざい} 現在の施設での生活^{せいかつ} を続けたい理由^{りゆう} は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---|--|
| 1 ^{いま} 今の施設で ^{ぎじゆつ} 技術や ^{のうりよく} 能力を ^み 身につけたい | 7 ^{けんこうめん} 健康面などで ^{ふあん} 不安がある |
| 2 ^{にゅうしよしゃ} 入所者や ^{しせつしよくいん} 施設職員との ^{かんけい} 関係が ^{りようこう} 良好なため | 8 ^{けいざいてき} 経済的に ^{むずか} 難しい |
| 3 ^{かんきよう} 環境や ^{にっちゅうかつどう} 日中活動の ^{ないようとう} 内容等に ^{まんぞく} 満足している | 9 ^{かぞく} 家族の ^う 受け入れ ^{たいせい} 体制が ^{とどの} 整っていない |
| 4 ^{にゅうきよ} すぐに入居できる ^{グループホーム} などがない | 10 ^{ちいき} 地域で ^{ゆうじんかんけい} 友人関係が ^も 持てるか ^{ふあん} 不安がある |
| 5 ^{ざいたく} 在宅サービスが ^{じゅうじつ} 充実していない | 11 ^た その他（ ） |
| 6 ^{じたく} 自宅の ^{こうぞう} 構造が ^{しょうがい} 障害に ^{たいおう} 対応していない | 12 ^{とく} 特に理由はない |

問31-3 問31-1で「2」と回答された方にお聞きします。どこで暮らしたいですか。（1つに○）

- | | |
|--|---|
| 1 ^{じたく} 自宅で ^{かぞく} 家族と ^{いっしょ} 一緒に暮らしたい | 4 ^{ちが} 違う施設で暮らしたい（ ^{ろうじん} 老人ホームを含む） |
| 2 ^{グループホーム} や ^{ふくし} 福祉ホームで暮らしたい | 5 ^{びょういん} 病院などで暮らしたい |
| 3 ^{アパート} や ^{マンション} など ^{ひとりぐ} で一人暮らしをし | 6 ^た その他（ ） |
| ^{こうえいじゅうたくふく} たい（公営住宅含む） | |

問3 1-4 問3 1-1で「2」と回答された方にお聞きします。あなたが希望する暮らし方をするためには、どのような支援や環境が必要になるとおもいますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 日常生活ができるための訓練をすること
- 2 施設や病院以外で暮らす体験ができること
- 3 障害者向け住宅やグループホームなどの整備
- 4 アパートなどに入居する際の保証人
- 5 自宅の改修
- 6 家族の理解
- 7 介助者がいること
- 8 働いて十分な収入が得られること
- 9 地域住民に障害への理解があること
- 10 困ったときに相談できる人がいること
- 11 居宅介護や短期入所などの福祉サービスが受けられること
- 12 夜間・休日の緊急時に対応できる医療機関が身近にあること
- 13 その他()
- 14 わからない

問3 2 あなたは将来、どのように日中を過ごしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 今いる施設で過ごしたい
- 2 家族がいる場所で過ごしたい
- 3 一般企業などで働きたい
- 4 福祉作業所などで働きたい
- 5 働くための訓練・支援を受けたい
- 6 自立した日常生活ができるよう、機能訓練などを受けて過ごしたい
- 7 医療機関で、看護や介護を受けながら過ごしたい
- 8 通所施設で、支援を受けながら様々な活動をしたい
- 9 学校に通いたい
- 10 その他()
- 11 わからない

問33 障害のある方が地域で安心して暮らしていくためには、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 気軽に相談ができること
- 2 地域で自立した生活を送るためのサービスがあること
- 3 子どもの成長を支える療育や、家族を支えるサービスがあること
- 4 緊急時や災害時の安全が確保されていること
- 5 障害のある方の生活をサポートする人材を育てること
- 6 一人ひとりの状況に合わせた支援を行えるサービスがあること
- 7 一人ひとりの状況に応じて働ける就労の支援があること
- 8 一人ひとりの権利や尊厳を守ること
- 9 障害の有無に関わらずともに生活できるよう、理解と共感を深めること
- 10 その他()
- 11 わからない

問34 品川区は障害のある方やそのご家族の方にとって、暮らしやすいまちですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 暮らしやすい | 4 暮らしにくい |
| 2 どちらかという暮らしやすい | 5 わからない |
| 3 どちらかという暮らしにくい | |

問35 区の障害者(児)に関する取組みについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

◆◆ ^{とい}問36～^{とい}問39については、^{し せ つ し ょ く い ん}施設職員^{かた}の方が^{かいとう}ご回答ください。◆◆

問36 回答される方の職種を選んでください。(1つに○)

- | | |
|-------------|----------|
| 1 サービス管理責任者 | 4 生活支援員 |
| 2 管理者(施設長) | 5 事務職員 |
| 3 相談支援員 | 6 その他() |

問37 あて名のご本人およびそのご家族の方に対して、地域移行(退所)に向けた取組みを何かされていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1 地域生活移行に関する啓発事業の実施(リーフレットの配布、説明会の実施等) |
| 2 地域生活に関する情報提供(書籍・動画など) |
| 3 地域生活移行の趣旨等に関する施設職員の説明等 |
| 4 地域生活移行に関するご家族・保護者への意向の確認 |
| 5 地域生活移行に向けた個別支援計画の作成・フォロー等 |
| 6 地域生活を体験する取り組みの実施 |
| 7 地域生活移行に向けて、地域との関係づくりや関係機関との調整を行う専任の相談支援専門員等との情報共有・連携 |
| 8 自立訓練(機能訓練・生活訓練)の実施 |
| 9 地域生活移行後の住まいの場の確保のための共同生活介護(援助)事業所の設置・運営 |
| 10 地域相談支援等他機関との連携 |
| 11 地域で生活している人の体験談を聞く |
| 12 グループホームや日中活動の場の見学 |
| 13 グループホームや日中活動サービスの体験 |
| 14 「地域移行支援」「自立生活援助」などサービスの紹介・説明 |
| 15 一人ひとりの状況に応じて働ける就労の支援 |
| 16 一人ひとりの権利や尊厳を守ること |
| 17 障害の有無に関わらずともに生活できるよう、理解と共感を深めること |
| 18 その他() |
| 19 わからない |
| 20 特に取組みをしていない |

問３８ あて名のご本人の地域移行支援にあたり、ご本人へのどのような働きかけが有効だと思いますか。

問３９ あて名のご本人の地域移行支援に関して、課題・問題点と考えられることは何ですか。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、記入もれがないかご確認いただき、
調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご返送ください。

しながわくしょうがいふくしけいかくとうさくてい
品川区障害福祉計画等策定のための基礎調査

質問は問1～問36まであります。

◆◇はじめに、ご回答者についてお聞きします◆◇

問1 この調査票に回答していただく方はどなたですか。(1つに○)

- 1 あて名ご本人 2 ご家族の方 3 その他()

▼以下、質問文中の「お子様」は、封筒のあて名の方を指します。

◆◇ご本人の状況についてお聞きします◆◇

問2 お子様の性別をお聞きします。(1つに○)

- 1 男性 2 女性 3 その他・無回答

問3 お子様の年齢をお聞きします。令和7年9月1日現在の年齢をお書きください。

歳

問4 お子様の同居家族をお聞きします。(あてはまるものすべてに○)

- 1 父親 3 兄弟姉妹 5 その他親族
2 母親 4 祖父母 6 その他()

問5 お子様のお住まいをお聞きします。(1つに○)

- 1 持ち家(一戸建て・マンションなど) 4 グループホーム・福祉ホーム
2 民間の賃貸住宅(UR賃貸を含む) 5 社宅・寮・シェアハウス
3 公営住宅(都営・区営) 6 その他()

◆◇^{しょうがい} 障害・^{しっぺい} 疾病の^{じょうきょう} 状況^き についてお聞きします◆◇

問6-1 お子様^{こさま}が持っている^も障害者手帳^{しょうがいしやてちよう}などの種類^{しゅるい}をお聞きします。手帳^{てちよう}をお持ちの方は、等級^{とうきゅう}・程度^{ていど}にも○印^{じるし}をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---------------------------|
| 1 身体障害者手帳 ^{しんたいしょうがいしやてちよう} → (1級 ^{きゅう} 2級 ^{きゅう} 3級 ^{きゅう} 4級 ^{きゅう} 5級 ^{きゅう} 6級 ^{きゅう}) → | 問6-2へ進む ^{すす} |
| 2 愛の手帳 ^{あい てちよう} → (1度 ^ど 2度 ^ど 3度 ^ど 4度 ^ど) | |
| 3 精神障害者保健福祉手帳 ^{せいしんしょうがいしやほけん ふくしてちよう} → (1級 ^{きゅう} 2級 ^{きゅう} 3級 ^{きゅう}) | } → 問6-3へ進む ^{すす} |
| 4 自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証 ^{じりつ しえん いりようひ せいしんつういん しきゆうにんていじゆきゆうしやしやう} | |
| 5 特定医療費(指定難病)受給者証、マル都医療券、小児慢性特定疾病医療受給者証 ^{とくてい いりようひ していなんびよう じゆきゆうしやしやう と いりようけん しょうにまんせいとくていしっぺいりようじゆきゆうしやしやう} | |
| 6 どれも持っていない ^も | |

問6-2 問6-1で「1」と回答された方^{かた}にお聞きします。障害^{しょうがい}の種類^{しゅるい}は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 視覚障害^{しかくしょうがい}
- 2 聴覚・平衡機能障害^{ちようかく へいこうきのうしょうがい}
- 3 音声・言語・そしゃく機能障害^{おんせい げんご きのうしょうがい}
- 4 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)^{したいふじゆう じようし か し たいかん にゆうようじきいぜん ひしんこうせい のうびようへん うんどうきのうしょうがい}
- 5 内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓)^{ないぶしょうがい しんぞう ぞう こきゅうき ちよくちよう しょうちよう めんえききのう かんぞう}

問6-3 問6-1で「3」または「4」と回答された方^{かた}にお聞きします。次のどの障害^{しょうがい}や病気^{びようき}に該当^{がいとう}しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 統合失調症^{とうごうしつちようしやう}
- 2 気分障害(うつ病・躁うつ病)^{きぶんしょうがい びよう そう びよう}
- 3 神経症(不安障害・パニック障害・PTSD・摂食障害など)^{しんけいしやう ふあんしょうがい しょうがい せつしよくしょうがい}
- 4 依存症(アルコール・薬物など)^{いぞんしやう やくぶつ}
- 5 てんかん
- 6 その他()

問7-1 お子様^{こさま}は、次の疾患^{つぎ しっかん}や障害^{しょうがい}に該当^{がいとう}しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 難病・特定疾患【病名：
2 発達障害 ^{はったつしょうがい} → 問7-2へ進む ^{すす}
3 高次脳機能障害 ^{こうじのうきのうしょうがい}
4 慢性疾患(糖尿病・高血圧・心疾患・脳血管疾患など) ^{まんせいしっかん とうにようびよう こうけつあつ しんしっかん のうけっかんしっかん}
5 その他()
6 特 ^{とく} にない | 】

 |
|---|-------------------------------|

問7-2 問7-1で「2」と回答された方にお聞きします。次のどの診断名に該当しますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 自閉症	5 注意欠陥・多動性障害(ADHD)
2 アスペルガー症候群	6 その他 ()
3 その他の広汎性発達障害	7 診断は受けていない
4 学習障害(LD)	

問7-3 お子様は、日常生活を送るうえで下記の行動をとることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 自らを傷つける行為	8 著しい多動
2 他人を傷つける行為	9 おおごえ・奇声
3 激しいこだわり	10 対応困難なパニック
4 激しい器物破損	11 対応困難な粗暴な行為
5 睡眠障害	12 その他 ()
6 異食・過食・反すう等	13 特にない
7 排泄つに関する強度の障害	

問8 お子様の障害や疾患に最初に気づいた時期をお聞きします。(1つに○)

1 生まれたとき	4 2歳	7 5歳	10 12歳～15歳
2 0歳	5 3歳	8 6～8歳	11 16歳～18歳
3 1歳	6 4歳	9 9～11歳	12 わからない

問9 お子様の障害や疾患に最初に気づいたのは、どのような場面(きっかけ)でしたか。(1つに○)

1 生まれてまもなく知らされた	6 保育園、幼稚園の教職員が気づいた
2 家族や周りの人が気づいた	7 学校の教職員が気づいた
3 乳幼児健診で知らされた	8 わからない
4 育児相談などで知らされた	9 その他 ()
5 医療機関を受診したときに知らされた	

1 受けている → 問10-2～問11へ進む 2 受けていない → 問12へ進む

1	じんこうこきゅうきかんり 人工呼吸器管理	7	ちゅうしんじょうみやくえいよう 中心静脈栄養 (IVH)
2	き かんないそうかん き かんせつかい 気管内挿管、気管切開	8	けいかん けいび い ふく 経管(経鼻・胃ろうを含む)
3	びいんとう 鼻咽頭エアウェイ	9	ちよう ちようかんえいよう 腸ろう・腸管栄養
4	さん そ きゆうにゆう 酸素吸入	10	けいぞく とうせき ふくまくかんりゆう ふく 継続する透析(腹膜灌流を含む)
5	いちにち かい い じよう ひんかい きゆういん 一日6回以上の頻回の吸引	11	いちにち かい い じよう てい き どうにゆう 一日3回以上の定期導尿
6	ネブライザー いちにち かい い じよう けいぞく し いう (一日6回以上または継続使用)	12	じんこうぼうこう ふく (人工膀胱を含む) た その他()

1	医師・看護師・相談員 いし かんごし そうだんいん	7	当事者団体・家族の会の会員 とうじしやだんたい かぞく かいいん
2	相談支援専門員 そうだんしえん せんもんいん	8	通園・通学先の先生 つうえん つうがくさき せんせい
3	医療的ケア児等支援コーディネーター いりようてき じとうしえん	9	友人・知人 ゆうじん ちじん
4	訪問看護師 ほうもん かんごし	10	その他() そうだん
5	保健師・ケースワーカーなど ほけんし	11	相談する相手がいない あいいて
6	ホームヘルパー・施設の職員 しせつ しょくいん		

1	いっしやうがきゅうへん ^{しようじょう きゅうへん} するがこわい ^{こわ}	8	しんちやう ^{しんちやう} たいじゆう ^{たいじゆう} おお ^{おお} かいじしや ^{かいじしや} 身長や体重が大きくなるにつれて介助者の
2	たいちやう ^{たいちやう} へんか ^{へんか} さい ^{さい} いりようきかん ^{いりようきかん} じゆしん ^{じゆしん} 体調が変化した際、医療機関を受診すべきか		たいりよく ^{たいりよく} ふあん ^{ふあん} の体力が不安
	はんだん ^{はんだん} まよ ^{まよ} 判断に迷う	9	きやうだいし ^{きやうだいし} まい ^{まい} いくじ ^{いくじ} て ^て まわ ^{まわ} ほかの兄弟姉妹の育児に手が回らない
3	にちじやうてき ^{にちじやうてき} しやうじやう ^{しやうじやう} たいおう ^{たいおう} むずか ^{むずか} 日常的なケアや症状への対応が難しい	10	けいざいてき ^{けいざいてき} ふたん ^{ふたん} おお ^{おお} 経済的な負担が大きい
4	いりようしや ^{いりようしや} たいおう ^{たいおう} ふあん ^{ふあん} 医療者の対応に不安がある	11	じかんできせいやく ^{じかんできせいやく} はたら ^{はたら} 時間的制約により働きたくても働くこと
5	いりようようぶつぴん ^{いりようようぶつぴん} ちやうたつ ^{ちやうたつ} むずか ^{むずか} 医療用物品の調達が難しい		ができない ^{ができない}
6	しゅ ^{しゅ} かいじしや ^{かいじしや} ほか ^{ほか} かぞく ^{かぞく} めんどう ^{めんどう} 主たる介助者が、他の家族の面倒もみていて	12	いりようてき ^{いりようてき} ひつよう ^{ひつよう} こ ^こ も ^も かぞく ^{かぞく} 医療的ケアが必要な子どもを持つ家族
	ふたん ^{ふたん} 負担が大きい		どうし ^{どうし} 同士のつながりがない
7	しゅ ^{しゅ} かいじしや ^{かいじしや} じぶん ^{じぶん} じかん ^{じかん} 主たる介助者が、ケアにより自分の時間を	13	た ^た その他()
	も ^も 持てない		

問11 お子様やご家族の方は、医療的ケアを必要とするお子様を中心に、障害児やその家族・きょうだい・友人が遊びを楽しみながら多様な人と交わり、保護者が子育て等の困りごとを相談できる「インクルーシブひろばベル」が戸越地区に開設されていることを、知っていましたか。(1つに○)

1 知っていた

2 知らなかった

◆◇日常生活の状況についてお聞きします◆◇

問12-1 お子様は現在、毎日の生活で、介助や支援を受けていますか。(1つに○)

1 受けている → 問12-2～問12-10へ進む 2 受けていない → 問13へ進む

問12-2 問12-1で「1」と回答された方にお聞きします。どのようなときに介助や支援を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 身の回りのこと(食事・着替え・入浴など) | 5 外出 |
| 2 家事のこと(調理・掃除・洗濯など) | 6 薬の管理・服薬 |
| 3 意思の伝達 | 7 お金の管理 |
| 4 日常の買い物 | 8 区役所や事業者などの手続き |
| | 9 その他() |

問12-3 問12-1で「1」と回答された方にお聞きします。お子様が、現在受けている介助や支援を受けられなくなった場合は、どうしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 一緒に住んでいる家族に頼みたい | 6 グループホームに入居したい |
| 2 別に住んでいる家族に頼みたい | 7 入院したい |
| 3 ホームヘルプを利用したい | 8 その他() |
| 4 ショートステイを利用したい | 9 どうしたら良いかわからない |
| 5 施設に入所したい | |

問12-4 問12-1で「1」と回答された方にお聞きします。お子様を主に介助や支援をしている方はどなたですか。選択肢から選び、□内にご記入ください。

第1介助者

第2介助者

<選択肢>

- | | | |
|--------|-----------|----------|
| 1 父親 | 4 祖父 | 7 ボランティア |
| 2 母親 | 5 その他親族 | 8 その他() |
| 3 兄弟姉妹 | 6 ホームヘルパー | |

問12-5 問12-4で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。お子様を主に介助や支援
 をしている方はおいくつですか。令和7年9月1日現在の年齢をお書きください。

第1介助者

歳

第2介助者

歳

問12-6 問12-4で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。お子様を介助や支援し
 ている方が、介助や支援にかけている時間は、1日に平均どのぐらいですか。
 選択肢から選び、□内にご記入ください。

第1介助者

第2介助者

<選択肢>

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1 2時間未満 | 3 4時間～8時間未満 | 5 16時間～24時間未満 |
| 2 2時間～4時間未満 | 4 8時間～16時間未満 | 6 24時間 |

問12-7 問12-4で「1」～「5」と回答された方について、【主な介助者】にお聞きしま
 す。介助や支援をするにあたり、どのような悩みや不安がありますか。（あてはまる
 ものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 健康について不安がある（高齢・持病） | 8 他にも介護・介助が必要な家族等がいる |
| 2 身体的な負担が大きい（睡眠不足・介護疲れ） | 9 自分のための時間がとれない（外出・休養） |
| 3 精神的な負担が大きい（ストレス・対人関係） | 10 仕事に出ることができない |
| 4 経済的な負担が大きい（介護費用） | 11 その他（ ） |
| 5 レスパイト・一時預かりの場がない | 12 わからない・介助者が回答できない |
| 6 緊急時に頼れる人や場所がない | 13 特にない |
| 7 介護・介助・支援してくれる人が足りない | |

問12-8 問12-4で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。主な介助者の就労状況
 は次のどれに該当しますか。（1つに○）

- | | | |
|-------------|--------------|-------------------|
| 1 正社員・常勤 | 3 自営業・フリーランス | 5 その他（ ） |
| 2 パート・アルバイト | 4 働いていない | → 問12-9～問12-10へ進む |

問12-9 問12-8で「4」と回答された方について、【主な介助者】にお聞きします。働いていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 高齢のため | 4 その他() |
| 2 あて名の本人の介護のため | 5 特に理由はない |
| 3 自身も病気、障害があるため | 6 わからない・介助者が回答できない |

問12-10 問12-8で「4」と回答された方について、【主な介助者】にお聞きします。今後、働きたいと思われますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 働きたいと思わない | 4 在宅(リモート)ワークで働きたい |
| 2 常勤(フルタイム)で働きたい | 5 その他() |
| 3 非常勤(パート等)で働きたい | 6 わからない・介助者が回答できない |

◆◇相談や情報入手についてお聞きします◆◇

問13 お子様について困ったときに相談している相手はどなたですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1 家族・親族 | 8 医師・看護師・相談員 |
| 2 友人・知人 | 9 区の職員(障害者支援課・保健センターなど) |
| 3 民生委員・児童委員 | 10 相談支援専門員 |
| 4 当事者団体・家族の会の会員 | 11 オンライン相談員(LINE・SNS・テレビ電話) |
| 5 障害者相談員 | 12 その他() |
| 6 ホームヘルパー・施設の職員 | 13 相談する相手がいない |
| 7 学校・幼稚園・保育園等の職員 | |

問14 お子様について困ったとき、相談相手にはどの程度相談にのってもらえますか。一番よく相談する相手について、お答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| 1 十分に相談できている | 3 あまり相談できていない | 5 相談する相手はいない |
| 2 ある程度は相談できている | 4 相談は不十分である | |

問15 お子様^{こさま}についての悩み事^{なやごと}などを相談^{そうだん}するときに、困^{こま}ることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 どこに問^とい合^あわせたらよいかわからない
- 2 身近^{みぢか}な場^ばに相談^{そうだん}するところがない
- 3 電話^{でんわ}やFAX^{つか}を使^{つか}って情報^{じょうほう}収^{しゅう}集^{しゅう}や相談^{そうだん}をすることができない
- 4 インターネット^{つか}を使^{つか}って情報^{じょうほう}収^{しゅう}集^{しゅう}や相談^{そうだん}をすることができない
- 5 点字^{てんじ}版^{ばん}や音声^{おんせい}コード^{ろくおん}、録音^{ろくおん}テープ^きなどによる情報^{じょうほう}提^{てい}供^{きょう}が少^{すく}ない
- 6 相談^{そうだん}先^{さき}で、周り^{まわ}の人^{ひと}に相談^{そうだん}内^{ない}容^{よう}が聞^きこえてしまう
- 7 その他^た()
- 8 特^{とく}に困^{こま}っていない

問16 お子様^{こさま}について、抱^{かか}えている悩み^{なや}や困^{こま}り事^{ごと}を解決^{かいけつ}するたに必要^{ひつよう}なこは何^{なん}ですか。(あ

てはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1 相談 ^{そうだん} 場 ^ば 所 ^{しょ} が近 ^{ちか} いこと | 6 訪 ^{ほう} 問 ^{もん} での相談 ^{そうだん} が受 ^う けられること |
| 2 夜間 ^{やかん} や休 ^{きゅう} 日 ^{じつ} の相談 ^{そうだん} 対 ^{たい} 応 ^{おう} があること | 7 じつくり話 ^{はなし} を聴 ^き いてもらえること |
| 3 プライバシー ^{まも} が守 ^{まも} られる相談 ^{そうだん} の場 ^ば があること | 8 多 ^た 様 ^{よう} な相談 ^{そうだん} 先 ^{さき} が幅 ^{はば} 広 ^{ひろ} く用 ^{よう} 意 ^い されていること |
| 4 早期 ^{そうき} に支 ^し 援 ^{えん} が始 ^{はじ} まること・支 ^し 援 ^{えん} につながること | 9 いっしょに解決 ^{かいけつ} 策 ^{さく} を考 ^{かんが} えてくれること |
| 5 どこでどんな相談 ^{そうだん} ができるのかがわかりやすくなっていること | 10 その他 ^た () |
| | 11 わからない |
| | 12 特 ^{とく} にない |

問17 ご家族^{かぞく}の方は、障^{しょう}害^{がい}に関する知^ち識^{しき}や福^ふ祉^しに関する情^{じょう}報^{ほう}を、どこから得^えていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 者 ^{しゃ} 福 ^ふ 祉 ^し のしおり | 8 テレビ・ラジオ |
| 2 子 ^こ ども発 ^は 達 ^{たつ} 支 ^し 援 ^{えん} ガイドブッ | 9 医 ^い 療 ^{りょう} 機 ^き 関 ^{かん} |
| 3 区 ^く の窓 ^{まど} 口 ^{ぐち} (障 ^{しょう} 害 ^{がい} 者 ^{しゃ} 支 ^し 援 ^{えん} 課 ^か ・保 ^ほ 健 ^{けん} センタ ^{とう} ー等 ^{とう}) | 10 当 ^{とう} 事 ^じ 者 ^{しゃ} 団 ^{だん} 体 ^{たい} ・家 ^か 族 ^{ぞく} の会 ^{かい} の会 ^{かい} 員 ^{いん} |
| 4 官 ^{かん} 公 ^{こう} 庁 ^{ちよう} のホ ^ほ ムペ ^じ ー | 11 学 ^{がっ} 校 ^{こう} ・幼 ^{よう} 稚 ^ち 園 ^{えん} ・保 ^ほ 育 ^{いく} 園 ^{えん} 等 ^{とう} の職 ^{しよく} 員 ^{いん} |
| 5 広 ^{こう} 報 ^{ほう} 紙 ^し (東 ^{とう} 京 ^{きやう} 都 ^と ・品 ^{しな} 川 ^{がわ} 区 ^く 発 ^は 行 ^{こう}) | 12 友 ^{ゆう} 人 ^{じん} ・知 ^ち 人 ^{じん} |
| 6 インターネット・SNS | 13 その他 ^た () |
| 7 新 ^{しん} 聞 ^{ぶん} ・書 ^{しよ} 籍 ^{せき} | 14 特 ^{とく} にない |

◆◇健康や医療についてお聞きます◆◇

問18 お子様は、障害・疾病等のため、医療機関を受診していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 定期的に通院している
- 2 定期的に訪問診療を受けている
- 3 不定期に通院している
- 4 現在入院している
- 5 その他()
- 6 現在は通院していない

問19 お様が医療機関を受診する際に困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 通院するとき付き添う人がいない
- 2 通院するための交通手段がない
- 3 医師に病気(症状・状態・疑問点など)がうまく伝えられない
- 4 医師や病院からの説明がわからない
- 5 服薬管理(決められた時間に決められた量の薬を飲むこと)が難しい
- 6 薬の効果や副作用の説明がよくわからず不安
- 7 急に具合が悪くなったときの対応方法がわからない
- 8 夜間休日などの救急対応の方法、連絡先がわからず不安
- 9 入院時のコミュニケーションが心配
- 10 医療費の自己負担が大きい
- 11 その他()
- 12 特に困っていることはない

◆◇教育・保育についてお聞きします◆◇

問20-1 お子様が、現在、通園・通学をしているところをお聞きします。(1つに○)

しょうがっこうにゆうがくまえ 小学校入学前	1 保育園	4 障害児入所施設(福祉型・医療型)
	2 幼稚園	5 通園・通所はしていない
	3 児童発達支援施設	6 その他()
が 学校 在 学 中	7 通常学級	10 特別支援学級
	8 通級指導学級	11 特別支援学校の小学部
	9 特別支援教室	12 その他()
	13 通常学級	16 特別支援学級
	14 通級指導学級	17 特別支援学校の中学部
	15 特別支援教室	18 その他()
	19 高等学校	21 その他の学校
	20 特別支援学校の高等部	22 その他()

問20-2 「小学校入学前」または「学校在学中」のお子様は、どのような手段で通園、通学されていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 徒歩(お子様ひとりで)	7 電車・バス(保護者等と一緒に)
2 徒歩(保護者等と一緒に)	8 電車・バス(ヘルパーと一緒に)
3 徒歩(ヘルパーと一緒に)	9 福祉タクシーなど
4 自家用車(保護者等による送迎)	10 送迎バス・スクールバス
5 自転車・バイク	11 その他()
6 電車・バス(お子様ひとりで)	

問20-3 「小学校入学前」または「学校在学中」のお子様の通園生活、通学生活や今後の進路について、困っていることや心配していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 通園、通学の送迎	6 保育や教育・療育に関する情報が少ない
2 周囲の子どもとの関係	7 療育・リハビリテーションの機会が少ない
3 教職員の指導の仕方	8 費用など経済的な負担
4 通園・通学生活での本人の成長	9 その他()
5 今後の進路・将来について	10 特に困っていることや心配はない

問20-4 「しょうがっこうにゅうがくまえ小学校入学前」または「がっこうざいがくちゅう学校在学中」のお子様が放課後や長期休暇中(夏休み)など、ようちえん幼稚園やほいくえん保育園、がっこうとう学校等にいる以外の時間は、どのように過ごしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 <small>かぞく</small> 家族といる | 7 <small>ほうかごとう</small> 放課後等デイサービスを利用する |
| 2 <small>ゆうじん</small> 友人、 <small>ちじん</small> 知人といる | 8 <small>にっちゅういちじしえんじぎょう</small> 日中一時支援事業を利用する |
| 3 <small>ひとり</small> 一人でいる | 9 <small>なら</small> 習い事や塾へ行く |
| 4 <small>ヘルパー</small> 等と外出する | 10 その他() |
| 5 「すまいるスクール」を利用する | 11 <small>つうえん</small> 通園・ <small>つうしょとう</small> 通所等はしていない |
| 6 <small>じどうはったつしえん</small> 児童発達支援 | |

問20-5 「しょうがっこうにゅうがくまえ小学校入学前」または「がっこうざいがくちゅう学校在学中」のお子様が、放課後や長期休暇中(夏休み)など幼稚園や保育園、学校などにいる以外の時間は、どのように過ごすのが望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1 <small>かぞく</small> 家族といる | 6 <small>にっちゅういちじしえんじぎょう</small> 日中一時支援事業を利用する |
| 2 <small>ゆうじん</small> 友人、 <small>ちじん</small> 知人といる | 7 <small>なら</small> 習い事や塾へ行く |
| 3 「すまいるスクール」を利用する | 8 その他() |
| 4 <small>じどうはったつしえん</small> 児童発達支援 | 9 <small>つうえん</small> 通園・ <small>つうしょとう</small> 通所等はしていない |
| 5 <small>ほうかごとう</small> 放課後等デイサービスを利用する | |

問20-6 「しょうがっこうにゅうがくまえ小学校入学前」のお子様の、こさま小学校(小学部)は、どの教育機関を希望しますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1 <small>しょうがっこう</small> 小学校の通常学級 | 3 <small>とくべつしえんがっこう</small> 特別支援学校の小学部 |
| 2 <small>しょうがっこう</small> 小学校の特別支援学級 | 4 わからない |

問20-7 「しょうちゅうがっこうざいがくちゅう小中学校在学中」のお子様の中学校(中学部)卒業後は、どのような進路が望ましいですか。(1つに○)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 <small>こうとうがっこう</small> 高等学校(夜間を含む) | 5 <small>とく</small> 特にどこにも通わない |
| 2 <small>とくべつしえんがっこう</small> 特別支援学校の高等部 | 6 わからない |
| 3 <small>つうしんせいこうこうとう</small> 通信制高校等 | 7 その他() |
| 4 <small>せいかつくんれん</small> 生活訓練や <small>しゅうろうしえん</small> 就労支援の <small>くんれんしせつ</small> 訓練施設 | |

問20-8 「高等学校または特別支援学校の高等部に在学中」のお子様は、高等学校（高等部）卒業後または18歳以降、どのような進路を希望していますか。また、主に介助や支援している方（ご家族など）は、どのような進路が良いと思っていますか。それぞれ下記の選択肢の中から選び（いくつでも）、回答欄の口内に記入してください。

(1) お子様

(2) 主な介助者

< 選択肢 >

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 大学や短期大学へ通う | 6 福祉作業所や就労支援の施設へ通う |
| 2 専門学校や専修学校へ通う | 7 地域活動支援センターへ通う |
| 3 職業訓練学校へ通う | 8 生活介護の施設へ通う |
| 4 企業等へ就職する(一般就労) | 9 その他() |
| 5 自分で仕事をする(自営業など) | 10 わからない |

問21 全員にお聞きします。療育や支援で、さらに充実させるべきだと思うことはありますか。
(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1 乳幼児健診の充実 | 10 安心して遊べる機会・場の確保 |
| 2 発育・発達上の課題の早期発見・診断 | 11 地域との交流の機会や環境づくり |
| 3 専門的な相談体制 | 12 保護者が介助(支援)できない時の一時預かりや介助など |
| 4 地域における療育、リハビリテーション体制の整備 | 13 医療体制の充実 |
| 5 保育園や幼稚園での障害児保育・教育の充実 | 14 障害福祉事業所と学校の連携 |
| 6 学校での障害者理解の普及・啓発 | 15 入所施設の充実 |
| 7 自立に向けた専門的な教育の充実 | 16 その他() |
| 8 通学・通園時の介助・付き添い支援 | 17 特になし |
| 9 放課後や休日などの居場所づくり | |

◆◇災害対策についてお聞きします◆◇

問22 お子様やご家族の方は、災害に対してどのような備えをしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| 1 日頃から家族等で災害時の対応を話し合っている | 6 特に何もしていない |
| 2 非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄をしている | |
| 3 疾病等で必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている | |
| 4 近所の人や知人等に、災害が発生したときの助けをお願いしている | |
| 5 その他() | |

問23 お子様やご家族の方が、地震などの災害が発生したときに困ることや不安なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 災害の発生を知る方法がない | 6 避難所のトイレを利用できるか不安 |
| 2 助けを求める方法がない | 7 避難所で必要な支援が受けられるか不安 |
| 3 近くに助けてくれる人がいない | 8 避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しい |
| 4 ひとりでは避難できない | 9 薬や医療的ケアを確保できるか不安 |
| 5 避難所の設備が障害に対応しているか不安 | 10 その他() |
| | 11 特にない |

問24 お子様に対して、災害の際にどのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 避難するときの介助・支援 | 5 障害に対応した災害情報の提供 |
| 2 障害に対応した避難場所 | 6 コミュニケーション手段の確保 |
| 3 食料や薬などの備蓄 | 7 その他() |
| 4 医療的ケアの確保 | 8 特にない |

◆◆障害理解・権利擁護についてお聞きします◆◆

問25-1 お子様やご家族の方は、障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足を感じますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|---------|
| 1 常に感じる | } 問25-2へ進む | 3 あまり感じない | 5 わからない |
| 2 ときどき感じる | | 4 全く感じない | |

問25-2 問25-1で「1」または「2」と回答された方にお聞きします。どのような場面で障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足を感じますか。ご自由にお書きください

問26 令和3年に障害者差別解消法が改正され、事業者等による障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。「合理的配慮の提供」とは、障害のある人から社会の中にある障壁を取り除くための何らかの配慮を求める意思表示があったときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。お子様やご家族の方は、合理的配慮の提供について知っていましたか。(1つに○)

- 1 知っていて、合理的配慮の提供を求めたことがある
- 2 知っていたが、合理的配慮の提供を求めたことはない
- 3 知らなかった

問27 お子様やご家族の方が、障害のある人への配慮として良いと思ったこと、配慮があつて助かったこと、改善されたと感じたことはありますか。
あてはまる場面の番号を下の選択肢から選んで【 】内に記入し（主なもの2つまでを選択肢）、□内に具体的な内容をご記入ください。

<選択肢>

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 区役所などの行政機関で | 7 福祉サービス事業所で |
| 2 公共交通、公共施設などで | 8 住居を探す・借りる場面で |
| 3 職場で | 9 情報、コミュニケーションで |
| 4 学校、教育の場面で | 10 近隣、地域で |
| 5 病院・診療所などの医療機関で | 11 その他() |
| 6 民間サービス(飲食店、習い事など)で | 12 特にな |

番号【 】

具体的な内容：

番号【 】

具体的な内容：

問28 障害への理解を進めていくためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 障害や障害者に関するパンフレットの発行 | 6 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと |
| 2 障害者作品展やイベントの開催 | 7 障害者の一般就労の促進 |
| 3 障害に関する講演会や疑似体験会の開催 | 8 その他() |
| 4 学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供 | 9 わからない |
| 5 地域や学校等で交流の機会を増やすこと | 10 特にな |

◆◇福祉サービスについてお聞きします◆◇

問 2 9 次のサービスについて、お子様の「(1)利用状況」と「(2)今後(2～3年以内)の利用希望」を、下記の選択肢から1つずつ選んでください。

(1) 障害児通所支援サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 児童発達支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 放課後等デイサービス	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 居宅訪問型児童発達支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
④ 保育所等訪問支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

児童発達支援	施設に通所し、日常生活や集団生活のための訓練等を行います。
放課後等デイサービス	放課後や夏休み等の長期休暇中に、生活能力向上の訓練等を行うとともに、居場所を提供します。
居宅訪問型児童発達支援	自宅に訪問し、日常生活の基本的な動作や技能の付与を行います。
保育所等訪問支援	専門スタッフが保育園、幼稚園、小学校等を訪問し、障害児が障害児以外の児童と集団生活に適応することができるよう支援します。

(2) 訪問系サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 居宅介護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 重度訪問介護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 同行援護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
④ 行動援護	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑤ 重度障害者等包括支援	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

居宅介護	自宅で食事、入浴、トイレなどの介助を行います。
重度訪問介護	重度の障害があり、常に介助が必要な方に、自宅で食事、入浴、トイレなどの介助や外出時の移動の補助を行います。
同行援護	視覚障害のある方に、外出先で代筆、代読、移動等の支援を提供します。
行動援護	行動障害のある方に、移動介護や危険回避の援護などを行います。
重度障害者等包括支援	特に介護の必要度が高い方に、居宅介護などのサービスをまとめて提供します。

(3) その他サービス

サービス種別	(1)利用状況		(2)今後(2～3年以内)の利用希望			
	現在利用している		十分利用 できている	もっと利用 したい	今後利用 したい	利用希望 はない
① 短期入所(ショートステイ)	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
② 障害児相談支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
③ 意思疎通支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
④ 日常生活用具給付事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑤ 移動支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑥ 日中一時支援事業	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑦ 自立支援医療	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4
⑧ 補装具	1 はい	2 いいえ	1	2	3	4

<サービス内容の説明>

短期入所(ショートステイ)	介護者が介護できないとき、短期間入所して介護を受けることができます。
障害児相談支援事業	地域生活を支えるための様々な相談に応じます。
意思疎通支援事業	手話通訳者、要約筆記者等の派遣により、意思の疎通(コミュニケーション)を支援します。
日常生活用具給付事業	日常生活における福祉用具の給付を行います。
移動支援事業	社会参加のための移動時にヘルパーの支援が受けられます。
日中一時支援事業	家族が介護できない日中に、事業所が本人を預かります。
自立支援医療	障害を軽減する医療(育成医療・精神通院医療)を給付します。
補装具	失われた身体の一部、あるいは機能を補完・代替する器具の購入・修理・借受け費の給付を行います。

問30 お子様のサービス利用に関して困っていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1 サービスに関する情報が少ない	6 利用したいサービスが利用できない
2 区役所での手続きが大変	7 利用者負担が大きい
3 利用できる回数や日数が少ない	8 サービス内容がわかりづらい
4 事業者との利用日等の調整が大変	9 その他()
5 サービスの質が良くない	10 特になし

問31 問29のいずれかのサービスを現在利用されている方にお聞きします。お子様が利用しているサービス提供事業所とご家族等の連携や情報共有は十分図られていると思いますか。

1 十分図られている	4 図られていない
2 概ね図られている	5 わからない
3 あまり図られていない	

◆◇将来についてお聞きします◆◇

問32 お子様は将来（18歳以降）、どのような暮らしを希望していますか。また、主に介助や支援している方（ご家族など）は、将来お子様がどのように暮らすのが良いと思っていますか。それぞれ下記の選択肢の中から選び（いくつでも）、回答欄の口内に記入してください。

(1) お子様

(2) 主な介助者

<選択肢>

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1 地域で一人で暮らす | 5 医療設備の充実している施設（病院等）で暮らす |
| 2 地域で家族と一緒に暮らす | 6 その他() |
| 3 地域のグループホーム等で暮らす | 7 わからない |
| 4 施設に入所して暮らす | |

問33 お子様は将来（18歳以降）、どのように日中を過ごすことを希望していますか。また、主に介助や支援している方（ご家族など）は、将来お子様がどのように日中を過ごすのが良いと思っていますか。それぞれ下記の選択肢の中から選び（いくつでも）、回答欄の口内に記入してください。

(1) お子様

(2) 主な介助者

<選択肢>

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1 家族がいる場所で過ごす | 6 医療機関で、看護や介護を受けながら過ごす |
| 2 一般企業などで働く | 7 施設に通所し、支援を受けながらさまざまな活動をする |
| 3 福祉作業所などで働く | 8 学校に通う |
| 4 働くための訓練・支援を受ける | 9 その他() |
| 5 自立した日常生活ができるよう、機能訓練などを受けて過ごす | 10 わからない |

◆◇区^くの取^{とり}組^くみについてお聞^ききします◆◇

問34 障^{しょう}害^{がい}のある方^{かた}が地^ち域^{いき}で安^{あん}心^{しん}して暮^くらしていくためには、どのようなこと^{じゅうよう}が重^{おも}要^{よう}だと思^{おも}いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 気^き軽^{がる}に相^{そう}談^{だん}がでること
- 2 地^ち域^{いき}で自^じ立^{りつ}した生^{せい}活^{かつ}を送^{おく}るためのサ-ビスがあること
- 3 子^こども^の成^{せい}長^{ちやう}を支^さえる療^{りやう}育^{いく}や、家^か族^{ぞく}を支^さえるサ-ビスがあること
- 4 緊^{きん}急^{きゅう}時^じや災^{さい}害^{がい}時^じの安^{あん}全^{ぜん}が確^{かく}保^ほされていること
- 5 障^{しょう}害^{がい}のある方^{かた}の生^{せい}活^{かつ}をサポ-トする人^{じん}材^{ざい}を育^{そだ}てること
- 6 一^{ひとり}人^{ひと}ひとりの状^{じやう}況^{きやう}に合^あわせた支^し援^{えん}を行^{おこ}なえるサ-ビスがあること
- 7 一^{ひとり}人^{ひと}ひとりの状^{じやう}況^{きやう}に應^{おう}じて働^{はたら}ける就^{しゅう}労^{ろう}の支^し援^{えん}があること
- 8 一^{ひとり}人^{ひと}ひとりの権^{けん}利^りや尊^{そん}厳^{げん}を守^{まも}ること
- 9 障^{しょう}害^{がい}の有^う無^むに関^かわらずとも生^{せい}活^{かつ}できると、理^り解^{かい}と共^き感^{かん}を深^{ふか}めること
- 10 その他()
- 11 わからない

問35 品^{しな}川^{がわ}区^くは障^{しょう}害^{がい}のある方^{かた}やご家^か族^{ぞく}の方^{かた}にとって、暮^くらしやすいまちですか。(1つに○)

- | | |
|--|------------------------|
| 1 暮 ^く らしやすい | 4 暮 ^く らしにくい |
| 2 どちらかという ^く と暮 ^く らしやすい | 5 わからない |
| 3 どちらかという ^く と暮 ^く らしにくい | |

問36 区^くの障^{しょう}害^{がい}児^じ(者^{しゃ})に関する取^{とり}組^くみについて、ご意^い見^{けん}がありましたらご自^じ由^{ゆう}にお書^かきください。

質^{しつ}問^{もん}は以^い上^{じやう}です。ご協^{きやう}力^{りよく}ありがとうございました。

お手^て数^{すう}ですが、記^き入^{にゅう}もれがないかご確^{かく}認^{にん}いただき、
調^{ちやう}査^さ票^{ひょう}を同^{どう}封^{ふう}の返^{へん}信^{しん}用^{よう}封^{ふう}筒^{とう}(切^き手^て不^ふ要^{よう})に入れてご返^{へん}送^{そう}ください。

品川区障害福祉計画等策定のための基礎調査

質問は問1～問27まであります。

◆◇貴事業所の運営状況について◆◇

問1 貴事業所の概要について、ご記入ください。(令和7年9月1日現在)

事業所名		
所在地		
連絡先	担当者	
	電話	
	メールアドレス	
運営主体		1 社会福祉法人 4 株式会社・有限会社 2 医療法人 5 特定非営利活動法人 3 社団法人・財団法人 6 その他 ()

問2 貴事業所で提供している障害福祉サービス等を次から選んで○をつけてください。
(あてはまるものすべてに○)(令和7年9月1日現在)

1 居宅介護	17 就労定着支援
2 重度訪問介護	18 自立生活援助
3 同行援護	19 共同生活援助
4 行動援護	20 地域移行支援
5 療養介護	21 地域定着支援
6 生活介護	22 計画相談支援
7 短期入所(医療型)	23 児童発達支援
8 短期入所(福祉型)	24 放課後等デイサービス
9 重度障害者等包括支援	25 居宅訪問型児童発達支援
10 施設入所支援	26 保育所等訪問支援
11 自立訓練(機能訓練)	27 障害児相談支援
12 自立訓練(生活訓練)	28 移動支援事業
13 就労選択支援	29 地域活動支援センター
14 就労移行支援	30 日中一時支援
15 就労継続支援A型	31 その他 ()
16 就労継続支援B型	

問3 貴事業所で提供している障害福祉サービスの利用者数（令和7年9月1日現在）をお聞きます。なお、重複障害の方は主たる障害分野でご回答ください。

障害種別	利用者数	障害種別	利用者数
身体障害	人	発達障害	人
知的障害	人	高次脳機能障害	人
精神障害	人	難病	人

問4 貴事業所のサービス利用者のうち、品川区民の利用割合はどれくらいですか。（1つに○）
（令和7年9月1日現在）

1 90%以上	2 70～89%	3 50～69%	4 50%未満
---------	----------	----------	---------

問5-1 障害者が生活するうえで、障害者総合支援法や児童福祉法によるサービスは足りていると思いますか。（1つに○）

1 足りている →問6-1へ進む	2 足りていない →問5-2へ進む
------------------	-------------------

問5-2 問5-1で「2」と回答された事業所にお聞きます。不足していると思うサービスをお答えください。（自由記述）

◆◇貴事業所の経営状況について◆◇

問6-1 貴事業所の令和6年度（2024年度）の事業の収支見込みをお聞きます。（1つに○）

1 黒字となった	→問7へ進む
2 収支がほぼ均衡した	→問7へ進む
3 赤字となった	→問6-2へ進む

問6-2 問6-1で「3」と回答された事業所にお聞きます。貴事業所で令和6年度の事業の収支見込みが赤字になった理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1 利用者数の減少	4 職員人件費の高騰
2 報酬改定の影響	5 投資的経費の増加
3 事業所賃借料の高騰	6 その他（ ）

◆◆貴事業所の職員の状況について◆◆

問7 貴事業所に在籍する職員の貴事業所での経験年数についてお聞きします。
(令和7年9月1日現在)

経験年数	6 か月 未満	6 か月以上 1 年未満	1 年以上 3 年未満	3 年以上 5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上
職員数	人	人	人	人	人	人

問8 貴事業所で過去3年間に就職または退職した職員の人数をお聞きします。

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職	常勤職員	人	人	人
	非常勤職員	人	人	人
退職	常勤職員	人	人	人
	非常勤職員	人	人	人

問9-1 貴事業所では、処遇改善加算を取得していますか。(1つに○)

- 1 取得している → 問9-2へ進む
 2 取得していない → 問10-1へ進む
 3 現在申請している → 問10-1へ進む

問9-2 問9-1で「1」と回答された事業所にお聞きします。処遇改善加算を取得したことにより、その後、運営面で何か変化したことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 職員の意欲が向上した 3 特に変化はない
 2 職員の離職率が低下した 4 その他()

問10-1 貴事業所の職員の過不足の状況をお聞きします。(1つに○)

- 1 不足している → 問10-2、問10-3へ進む
 2 不足していない → 問11へ進む

問10-2 問10-1で「1」と回答された事業所にお聞きます。職員が不足しているのは、どの職種ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 管理者	6 居宅介護職員等のヘルパー
2 サービス管理責任者	7 調理師・栄養士
3 児童発達支援管理責任者	8 医師・看護師
4 相談支援専門員	9 事務職員
5 生活支援員・職業指導員・ 就労支援員・児童支援員	10 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
	11 その他 ()

問10-3 問10-1で「1」と回答された事業所にお聞きます。職員が不足しているのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

1 職員の退職・休職	3 採用する経営体力がない
2 募集しても応募がない	4 その他 ()

問11 貴事業所では、人材確保のためにどのような取組みをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 賃金の改善
2 福利厚生の実施
3 柔軟な勤務形態の導入(短時間就労など)
4 資格取得支援
5 実習生や研修生の受入れ
6 求人広告や求人会社の活用
7 ホームページ等による認知度アップ
8 その他 ()

問12 貴事業所では、人材育成のためにどのような取組みをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 OJTの実施	4 資格取得支援
2 都の専門研修の活用	5 人事評価制度
3 都以外の研修の活用	6 その他 ()

◆◇貴事業所のサービス向上や安全確保の取組みについて◇◆

問13 貴事業所では、サービスの質を向上するためにどのようなことに取り組んでいますか。各項目の「実施（参加）」「未実施（不参加）」のいずれか該当するものに○を付けてください。

	項目	実施 (参加)	未実施 (不参加)
苦情等	苦情記録の保管		
	苦情・相談に対する組織的な対応		
	利用者の声を聞くための意見箱の設置		
事故対応	監督官庁への報告（事故届等の提出）		
	家族や関係機関（医療機関等）への迅速な報告		
	ケース検討会議等を利用して利用者の特性の把握		
	事故防止のヒヤリハット事例の共有		
マニュアル	事故対応マニュアルの作成および職員への周知		
	災害対応マニュアルの作成および職員への周知		
	虐待防止マニュアルの作成および職員への周知		
	感染症対応マニュアル作成および職員への周知		
	個人情報保護マニュアル作成および職員への周知		
	苦情解決対応マニュアル作成および職員への周知		
教育・研修	サービス提供事業者としての基本姿勢・基本理念の徹底		
	差別解消や合理的配慮の研修等に参加		
	対人コミュニケーション、職員マナー向上の研修等に参加		
	介助技術向上の研修に参加		

問14 貴事業所では、どのような業務でICTを活用していますか。

（あてはまるものすべてに○）

1 給付管理業務で活用している	4 運営管理・労務管理で活用している
2 相談支援業務で活用している	5 会議や研修で活用している
3 利用者支援・家族支援で活用している	6 その他（ ）

問15 障害者に対する虐待防止に向けて必要だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 虐待防止マニュアルやチェックリストを作成する
- 2 虐待防止委員会を設置する
- 3 職員に対する虐待防止に関する研修や学習を実施する
- 4 職員の虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示物等を掲示する
- 5 虐待防止に関する責任者を定める
- 6 虐待事案発生時の対応方法等を具体的に文章化する
- 7 障害のある人やその家族、地域の人等に対し虐待の防止に関する普及・啓発を実施する
- 8 地域における虐待防止について、事業者間の連携を図る
- 9 地域における虐待防止について、相談支援事業所や地域自立支援協議会、行政機関等との連携・協力をする
- 10 その他 ()
- 11 特になし

問16-1 貴事業所では、利用者やその家族との連携や情報共有は十分図られていると思いますか。

(1つに○)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 十分図られている | →問17-1へ進む |
| 2 概ね図られている | →問17-1へ進む |
| 3 あまり図られていない | →問16-2へ進む |
| 4 図られていない | →問16-2へ進む |

問16-2 問16-1で「3」または「4」と回答された事業所にお聞きします。連携や情報共有において、現在課題だと感じている点を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 連絡が滞る、または頻度が少ない
- 2 連携方法が限定的である
- 3 双方の支援方針や意見に違いがある
- 4 家庭からの支援内容や背景情報が十分に伝えられない
- 5 事業所からの対応や利用状況についての説明が不足している
- 6 緊急時や問題行動発生時の対応が不十分である
- 7 スタッフの人数や時間が足りず、十分な連携が取れない
- 8 定期的な面談や連携会議の実施が不足している
- 9 その他 ()

◆◇貴事業所での医療的ケア・重症心身障害者（児）の対応について◆◇

問17-1 貴事業所において医療的ケアが必要な方や重症心身障害者（児）に対して、サービスを提供していますか。（1つに○）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 サービスを提供している | →問17-2、問17-3へ進む |
| 2 サービスを提供していない | →問17-4へ進む |

問17-2 問17-1で「1」と回答された事業所にお聞きします。貴事業所における医療的ケアが必要な方や重症心身障害者（児）のサービス利用者数を□（四角）内に記入してください。

（令和7年9月1日現在）

※医療的ケア・重症心身障害者（児）が重複する場合は、それぞれの項目でカウントしてください。

■医療的ケアが必要な方 人 ■重症心身障害者（児） 人

問17-3 問17-1で「1」と回答された事業所にお聞きします。貴事業所において、医療的ケアが必要な方や重症心身障害者（児）に対して、どのような配慮をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------|
| 1 緊急時に看護師をバックアップする体制 |
| 2 定期的なバイタルチェック |
| 3 医療機関等との連携 |
| 4 看護師以外の職員への医療的ケア研修の実施 |
| 5 その他（ <input type="text"/> ） |

問17-4 問17-1で「2」と回答された事業所にお聞きします。貴事業所において、医療的ケアが必要な方や重症心身障害者（児）に障害福祉サービスを提供するために必要なことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------|
| 1 専門知識・介助技術の習得 |
| 2 対応できる新規スタッフの雇い入れ |
| 3 対応に必要な機器の購入 |
| 4 対応に必要なスペースの確保・増設 |
| 5 新規雇入れや機器を導入するための資金 |
| 6 その他（ <input type="text"/> ） |

問18-1 貴事業所で、強度行動障害者（児）に対する支援を提供したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 現在も支援している | →問18-2へ進む |
| 2 過去に支援していたことがある | →問18-2へ進む |
| 3 ない | →問19-1へ進む |

問18-2 問18-1で「1」または「2」と回答された事業所にお聞きします。支援困難な事例について、下記の内容をそれぞれお答えください。

- | |
|----------------------|
| 1 支援困難なケース（特性・生活環境等） |
| 2 支援する際の困りごと |
| 3 ケースの特性に合わせた支援方法 |

問19-1 貴事業所において、強度行動障害者（児）に対する支援の提供は可能ですか。（1つに○）

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 できる | →問20へ進む |
| 2 条件が整えばできる | →問19-2へ進む |
| 3 できない | →問19-3へ進む |

問19-2 問19-1で「2」と回答された事業所にお聞きします。どのような条件が整えば、可能ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|------------------------------|
| 1 人材の確保 |
| 2 強度行動障害者（児）についての理解、支援技術の習得 |
| 3 設備や環境面についての改善 |
| 4 他利用者との兼ね合い |
| 5 関係機関、相談機関、医療、家族などとの連携体制の確保 |
| 6 専門機関による相談・サポート体制 |
| 7 その他（ ） |

問19-3 問19-1で「3」と回答された事業所にお聞きします。できない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 人材不足
- 2 強度行動障害者（児）についての理解、支援技術が不十分
- 3 設備や環境面が不十分
- 4 他利用者との兼ね合い
- 5 関係機関、相談機関、医療、家族などとの連携体制がなく、職員の負担が増加する
- 6 専門機関による相談・サポート体制がない
- 7 その他（ ）

問20 貴事業所において、強度行動障害者（児）に対する支援に関して取り組んでいることや、受入れ体制の構築に関して進めていることがあれば、お書きください。(自由記述)

問21 貴事業者では、「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。(1つに○)

- 1 言葉を知っており、事業所として意識して対応している
- 2 言葉は知っているが、事業所としては特別な対応をしていない
- 3 言葉を聞いたことがあるが、具体的には知らない
- 4 言葉を知らない

◆◇共生型サービスについて◆◇

問22 共生型介護保険サービスの指定を受けていますか。(1つに○)

- 1 指定を受けている
- 2 現在、検討している
- 3 以前検討を行ったが、現在は検討していない
- 4 検討していない
- 5 その他 ()
- 6 分からない

問23 共生型介護保険サービスの指定を受けるに当たり、懸念されたことあるいは今後懸念されることをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 職員に共生型サービスに対する理解を得ること
- 2 現在の利用者、家族から理解を得ること
- 3 近隣、地域住民に共生型サービスに対する理解を得ること
- 4 相談支援専門員や介護支援専門員の理解を得ること
- 5 共生型サービスに対応した職員の技術習得や向上を図ること
- 6 新たな保有資格者の確保など、職員体制の構築
- 7 地域の利用ニーズを把握すること
- 8 利用者や家族の継続利用のニーズを把握すること
- 9 立ち上げコストの調達が必要であること
- 10 介護保険に関する事務手続き等の対応
- 11 行政への申請手続き
- 12 共生型サービスに対する行政側の対応
- 13 共生型サービスの制度や報酬等に関する情報取得
- 14 利用者に提供するサービス内容(共生型サービスで提供することによる提供内容の変化、制限等)
- 15 介護支援専門員との連携
- 16 事業所の収入の確保
- 17 利用者の確保
- 18 65歳以上の利用者の継続利用により新規利用者の受入れ制限がかかること
- 19 その他 ()
- 20 特に懸念事項等はない
- 21 分からない

◆◇障害理解・権利擁護について◆◇

問24 貴事業所で、障害者差別解消の推進に向けて取り組んでいることを教えてください。
(自由記述)

問25 障害者にとって暮らしよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと考えますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 ホームヘルプなどの在宅サービス
- 2 障害のある人が利用できる福祉施設
- 3 障害に合わせた職業訓練や働く場所
- 4 保健医療サービスやリハビリテーション
- 5 就学する時や進級する時などの相談の場所
- 6 障害のある子どもへの教育
- 7 生活の安定のための年金・手当
- 8 グループホームなどの住まい
- 9 障害のある人が利用しやすい住宅や建物、交通機関
- 10 スポーツ・文化などの活動
- 11 地震や水害などの災害時のお手伝い
- 12 障害のある人に合わせて情報をお知らせすること
- 13 学校などでの障害理解の教育
- 14 障害のある人への虐待の防止や差別解消
- 15 誰もが一緒に暮らせるように助け合うまちをつくること
- 16 ボランティアの育成・支援
- 17 障害福祉で働く人を増やしたり、育てたりすること
- 18 その他()

◆◇貴事業所の今後の事業展開について◆◇

問26-1 貴事業所では、障害福祉サービス等への新規参入または事業所増設を検討していますか。
(1つに○) ※介護保険サービスは含めないでお願いします。

- 1 考えている → 問25-2、問25-3へ進む
- 2 検討しているが、すぐにはできない → 問25-2、問25-3へ進む
- 3 考えていない → 問26へ進む

問26-2 問25-1で「1」または「2」と回答された事業所にお聞きします。貴事業所で、新規参入または事業所増設を検討している障害福祉サービスを次の中から選んで○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)
※介護保険サービスは含めないでお答えください。

- | | | | |
|----|------------|----|-------------|
| 1 | 居宅介護 | 17 | 就労定着支援 |
| 2 | 重度訪問介護 | 18 | 自立生活援助 |
| 3 | 同行援護 | 19 | 共同生活援助 |
| 4 | 行動援護 | 20 | 地域移行支援 |
| 5 | 療養介護 | 21 | 地域定着支援 |
| 6 | 生活介護 | 22 | 計画相談支援 |
| 7 | 短期入所（医療型） | 23 | 児童発達支援 |
| 8 | 短期入所（福祉型） | 24 | 放課後等デイサービス |
| 9 | 重度障害者等包括支援 | 25 | 居宅訪問型児童発達支援 |
| 10 | 施設入所支援 | 26 | 保育所等訪問支援 |
| 11 | 自立訓練（機能訓練） | 27 | 障害児相談支援 |
| 12 | 自立訓練（生活訓練） | 28 | 移動支援事業 |
| 13 | 就労選択支援 | 29 | 地域活動支援センター |
| 14 | 就労移行支援 | 30 | 日中一時支援 |
| 15 | 就労継続支援A型 | 31 | その他（ ） |
| 16 | 就労継続支援B型 | | |

問26-3 問25-1で「1」または「2」と回答された事業所にお聞きします。貴事業所で、新規参入または事業所増設の検討にあたり、困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 事業所の家賃が高い
- 2 事業所に適した物件を確保できない、物件が見つからない
- 3 人材を確保できない
- 4 開設手続きが難しい、開設ノウハウがない
- 5 利用者を確保する目処が立たない
- 6 その他（ ）

◆◇区の実施について◆◇

問27 区の障害者(児)に関する実施について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、記入もれがないかご確認いただき、
調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご返送ください。